HP Color LaserJet CM6040/CM6030 MFP シリーズ
アナログ ファックス アクセサリ 300
Send Fax ドライバ ガイド

HP Color LaserJet CM6040/CM6030 MFP シリーズ

アナログ ファックス アクセサリ 300

Send Fax ドライバ ガイド

著作権とライセンス

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。

HP 社製品ならびにサービスに対する保証は、各製品およびサービスに付随した明示的な保証のみが適用されます。明示された保証以外に、HP は一切の責任を負いません。HP は、本書の技術的もしくは編集上の間違いや欠落について一切責任を負いません。

Edition 1, 4/2008

商標の表示

Windows® および Windows® XP は Microsoft Corporation の米国登録証商標です。

Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

本書に記載されているすべての製品は各社の商標です。

国/地域の現地法によって、指定の国/地域以外での本製品の使用が禁止されている場合があります。未承認の通信機器 (ファックス装置) を公衆電話回線網に接続することは、ほとんどの国/地域の法律で固く禁止されています。

ENERGY STAR® と ENERGY STAR® のロゴは、United States Environmental Protection Agency の米国登録商標です。

目次

1　設定

HP LaserJet MFP Send Fax ドライバを使用して、コンピュータから 1 台以上の HP 多機能周辺機器 (MFP) にファックスを送信できます。MFP Send Fax ドライバをインストールした後は、このドライバに出力することで使用できます。

このマニュアルでは、MFP Send Fax ドライバに装備されているファックス機能について説明し、次の作業に関する手順を示します。

- ファックス ドライバのインストール
- ファックスの送信
- ファックスの設定
- トラブルシューティング

システム要件について

オペレーティング システム

MFP Send Fax ドライバは次のオペレーティング システムでサポートされています。

- Windows® 2000
- Windows® XP
- Windows® XP Professional x64
- Windows® Server 2003
- Windows® Server 2003 x64
- Windows® Vista

ディスプレイ

MFP Send Fax モジュールは、800 x 600 ピクセル以上のスーパー ビデオ グラフィックス アダプタ (SVGA) 解像度を持つディスプレイ タイプをサポートしています。

ハードウェア

HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 300 は、MFP Send Fax ドライバをインストールする前に MFP にインストールしておく必要があります。このハードウェアのインストールに関する詳細については、『*HP LaserJet MPF Analog Fax Accessory 300 ファックス ガイド*』を参照してください。

ネットワーク

MFP Send Fax ドライバはネットワーク プリンタ上で使用する必要があります。MFP Send Fax ドライバは、ローカル プリンタ、USB、シリアル接続、またはパラレル接続での使用には対応していません。

MFP Send Fax ドライバのインストール

このセクションでは、次の作業に関する手順を示します。

MFP が MFP Send Fax ドライバに対応しているかどうか調べる

MFP ファームウェアの最新バージョンには MFP Send Fax ドライバのサポートが用意されています。

MFP Send Fax ドライバが MFP ファームウェアによってサポートされているかどうかを調べます。

1. MFP コントロール パネルの [管理] をタッチします。
2. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
3. スクロールして、[ファックス セットアップ] をタッチします。
4. スクロールして [PC ファックス送信] をタッチします。

> 注記： **[PC ファックス送信]** が MFP メニューに表示されない場合は、MFP ファームウェアをアップグレードします。

5. [有効] をタッチします。
6. [保存] をタッチします。

MFP ファームウェアのアップグレードとドライバのダウンロード

MFP ファームウェアのアップグレードと MFP Send Fax ドライバのダウンロードを行うには、次の手順を実行します。

1. MFP コントロール パネルで設定情報を表示して、現在のファームウェアのバージョンを判別します。
   a. MFP コントロール パネルの [管理] をタッチします。
   b. スクロールして [情報] をタッチします。
   c. スクロールして [設定/ステータス ページ] をタッチします。
   d. スクロールして [プリンタ設定ページ] をタッチします。すると、設定ページが印刷されます。
   e. ファームウェアの日付コードは「デバイス情報」というセクションにリストされています。

注記： ファームウェアの日付コードの形式は、次のとおりです。YYYYMMDD XX.XXX.X. 数値の最初の文字列は日付です。ここで、YYYY は年、MM は月、DD は日付を表します。たとえば、20040225 で始まるファームウェアの日付コードは、「2004 年 2 月 25 日」を表します。数値の 2 番目の文字列はファームウェアのリビジョン番号を表します。

2. MFP の **[Software & driver downloads] (ドライバ & ソフトウェアのダウンロード)** に移動します。

   a. http://www.hp.com に移動します。

   b. **[Search] (検索対象)** テキスト ボックスに MFP モデル番号を入力して、Enter を押します。

   c. **[Search results] (検索結果)** ウィンドウの **[Select a product] (製品の選択)** ペインで、ファームウェアがインストールされる特定 MFP のモデル番号を選択します。

   d. **[Product Quick Links] (製品クイック リンク)** ペインで、**[Software & driver downloads]** (ドライバ & ソフトウェアのダウンロード) をクリックします。

3. 最新のファームウェアをダウンロードします。

   a. **[Select operating system] (オペレーティング システムの選択)** ペインで、**[Cross operating system (BIOS, Firmware, Diagnostics, etc.)]** (クロス オペレーティング システム (BIOS、ファームウェア、診断ツール等)) をクリックします。

   b. ファームウェア テーブルにリストされている日付が MFP 設定ページに印刷されている日付コードよりも最近である場合、該当するファイルの横に表示されている **[ダウンロードする]** をクリックします。

   注記： 異なるファームウェア ファイルがさまざまなオペレーティング システムで利用できます。

   c. 表示される **[ファイルのダウンロード]** ダイアログ ボックスで **[保存]** をクリックします。

   d. 表示される **[名前を付けて保存]** ウィンドウの **[ファイル名]** テキスト ボックスで、ファームウェア更新ファイルを保存するコンピュータ上の場所を入力します。

   e. **[保存]** をクリックします。

   f. ファームウェアがダウンロードされた後で、必要に応じて、**[ファイルのダウンロード]** を閉じます。

4. MFP またはファックス アクセサリに添付されている CD を **使用できない**場合には、MFP Send Fax ドライバをダウンロードします。

   a. **[Select operating system]** (オペレーティング システムの選択) ペインに戻るには **[戻る]** をクリックします。

   注記： **[戻る]** をクリックしても、**[Select operating system] (オペレーティング システムの選択)** ペインに戻らない場合は、**[Select operating system] (オペレーティング システムの選択)** ペインに移動する手順について「ステップ 2」を参照してください。

   b. **[Select operating system] (オペレーティング システムの選択)** ペインで、該当するオペレーティング システムをクリックします。

   注記： MFP Send Fax ドライバは Windows 2000、Windows XP、Windows XP Professional x64、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64、および Windows Vista でサポートされています。

c. 表示されるドライバ テーブルで、HP PC Send Fax ドライバの横に表示されている **[ダウンロードする]** をクリックします。

d. 表示される **[ファイルのダウンロード]** ダイアログ ボックスで **[保存]** をクリックします。

e. 表示される **[名前を付けて保存]** ウィンドウの **[ファイル名]** テキスト ボックスで、MFP Send Fax ドライバ ファイルを保存するコンピュータ上の場所を入力します。

f. **[保存]** をクリックします。

g. ファームウェアがダウンロードされた後で、必要に応じて、**[ファイルのダウンロード]** を閉じます。

5. ダウンロードされたファームウェア ファイルをインストールします。リモート ファームウェア更新 (RFU) をインストールする手順については、MFP ユーザーズ ガイドを参照してください。

MFP 電子メール機能が設定されていることの確認 (オプション)

MFP の電子メール機能は、ファックスが MFP Send Fax ドライバを使用して送信されたときに電子メール通知を受信するように設定する必要があります。

注記： 電子メール通知機能はオプションです。

電子メール機能の設定手順については、該当する MFP ユーザーズ ガイドを参照してください。

請求書コード機能の設定 (オプション)

HP MFP Send Fax は、ファックス送信時の請求書コードの使用をサポートします。

注記： 請求書コード機能はオプションです。

請求書コードの有効化

1. MFP コントロール パネルの [管理] をタッチします。
2. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
3. スクロールして [ファックス セットアップ] をタッチします。
4. スクロールして、[ファックス送信設定] をタッチします。
5. スクロールして [請求書コード] をタッチします。
6. [カスタム] をタッチして、請求書コード画面を開きます。
7. 上矢印キーおよび下矢印キーを使用して、請求書コードの最小の値を選択します。
8. [OK] をタッチして請求書コード機能を使用可能にするか、[オフ] をタッチして、請求書コード機能を使用不可にします。

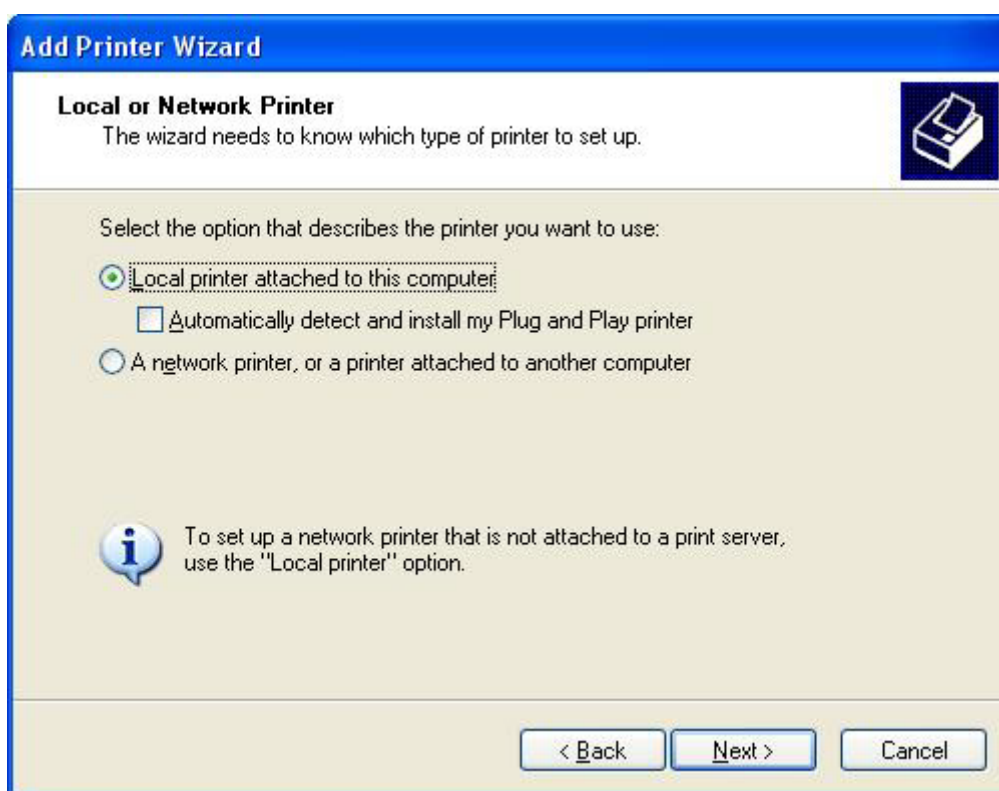
   注記： 請求書コード機能が MFP で使用可能になっている場合、MFP から送信されるウォークアップ ファックス ジョブでは、請求書コード エントリが必要です。

ドライバのインストール

Windows の [プリンタの追加ウィザード] を使用して MFP Send Fax ドライバをインストールするには、次の手順を実行します。

注記： MFP に添付されているシステム ソフトウェア CD を使用する場合、「CUSTOM」パスを選択すれば、Send Fax ドライバをインストールできます。

Windows XP にドライバをインストールするには

1. エクスプローラで、ダウンロード済みの MFP Send Fax ドライバ実行可能ファイルをダブルクリックして、ドライバ ファイルを抽出します。
2. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
3. **[プリンタと FAX]** ウィンドウの **[プリンタのタスク]** ペインで、**[プリンタの追加]** をクリックします。
4. **[プリンタの追加ウィザードの開始]** ダイアログ ボックスで、**[次へ]** をクリックします。
5. **[ローカルまたはネットワーク プリンタ]** で **[このコンピュータに接続されているローカル プリンタ]** を選択します。**[次へ]** をクリックします。

注記： ネットワーク プリンタ上に MFP Send Fax ドライバをインストールするには、**[このコンピュータに接続されているローカル プリンタ]** を選択します。ドライバがローカル プリンタ上にインストールされると、プリンタ名は HP MFP Send Fax になります。

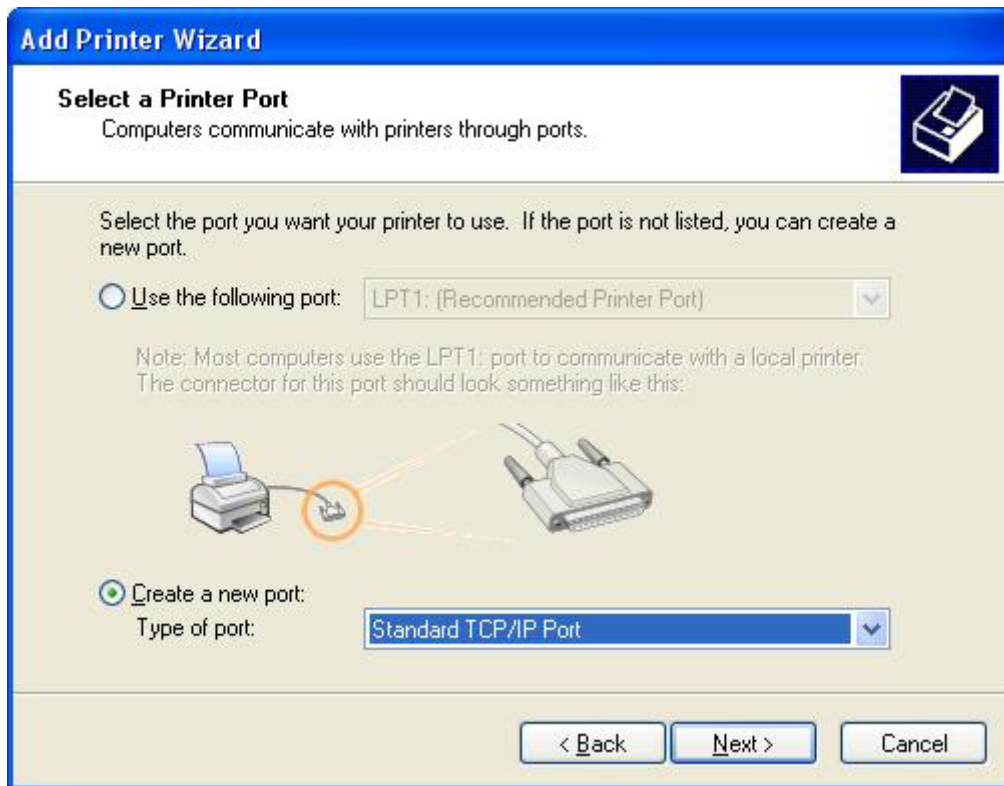
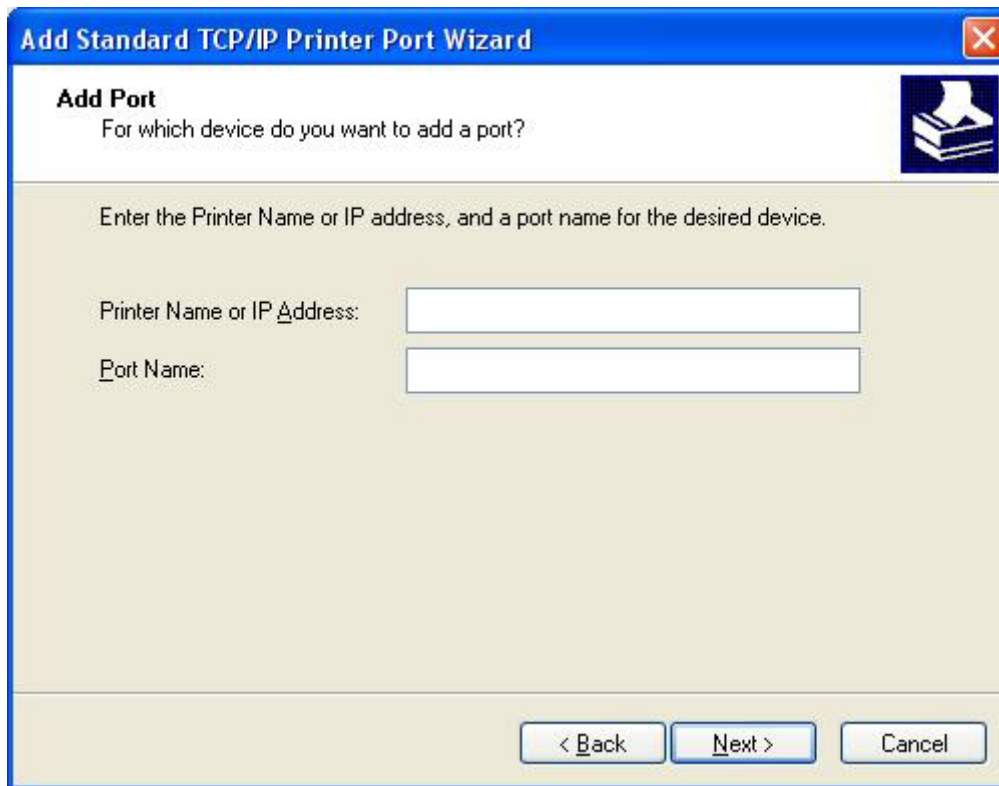
[ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択する場合は、コンピュータの IP アドレスが必要です。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ドライバがネットワーク プリンタ インストール (ポイント アンド プリント) を使用してインストールされる場合には使用できません。

MFP Send Fax ドライバは、シリアル ポートまたはパラレル ポートでコンピュータに接続されているプリンタ上にはインストールできません。このドライバはネットワーク上にある必要があります。

6. コンピュータがすでに MFP に接続されている場合は、**[プリンタ ポートの選択]** で、**[次のポートを使用]** を選択します。

注記： コンピュータが MFP に接続されていない場合は、ステップ 8 に進みます。

7. **[次のポートの使用]** ドロップダウン メニューで、MFP の名前または IP アドレスを選択します。**[次へ]** をクリックして、ステップ 13 に進みます。

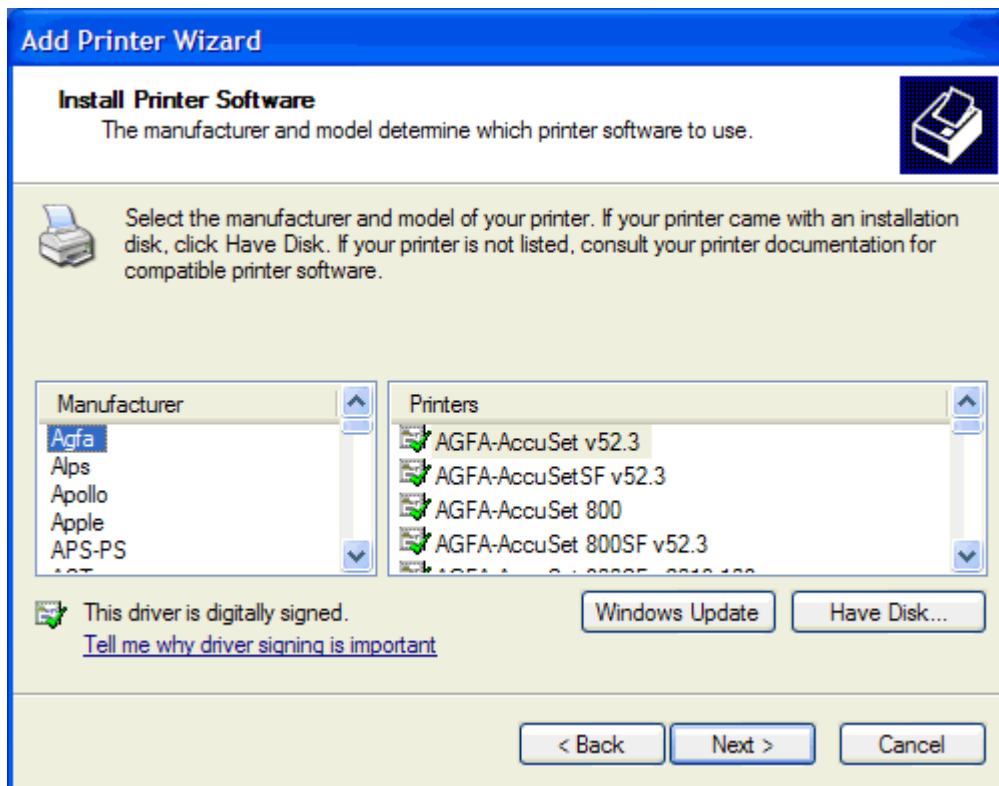
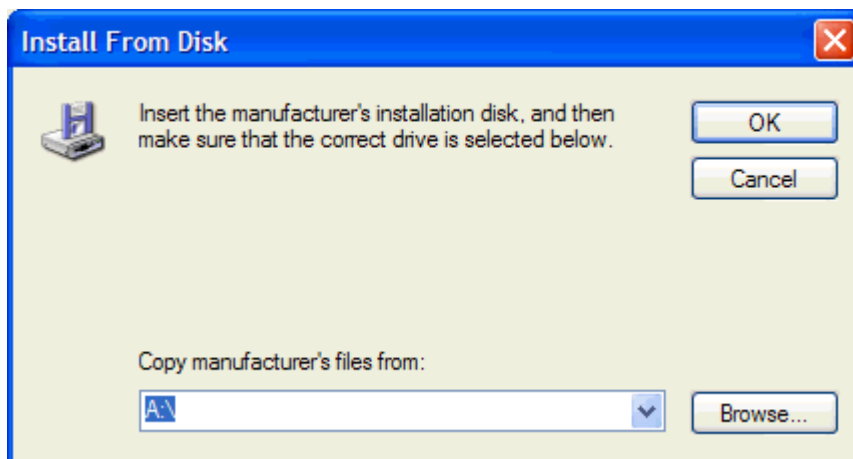
8. コンピュータが MFP に接続されていない場合は、**[プリンタ ポートの選択]** で、**[新しいポートの作成]** を選択します。

9. **[ポートの種類]** ドロップダウン メニューで、**[Standard TCP/IP Port]** (標準 TCP/IP ポート) を選択します。**[次へ]**をクリックします。

10. **[標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード]** ダイアログ ボックスで、**[次へ]** をクリックします。

11. **[ポートの追加]** で、**[プリンタ名または IP アドレス]** テキスト ボックスに MFP プリンタ名または IP アドレスを入力して、**[次へ]** をクリックします。

注記： デフォルトのポート名は、**[プリンタ名または IP アドレス]** テキスト ボックスに入力した名前です。**[ポート名]** テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。

12. **[完了]** をクリックします。

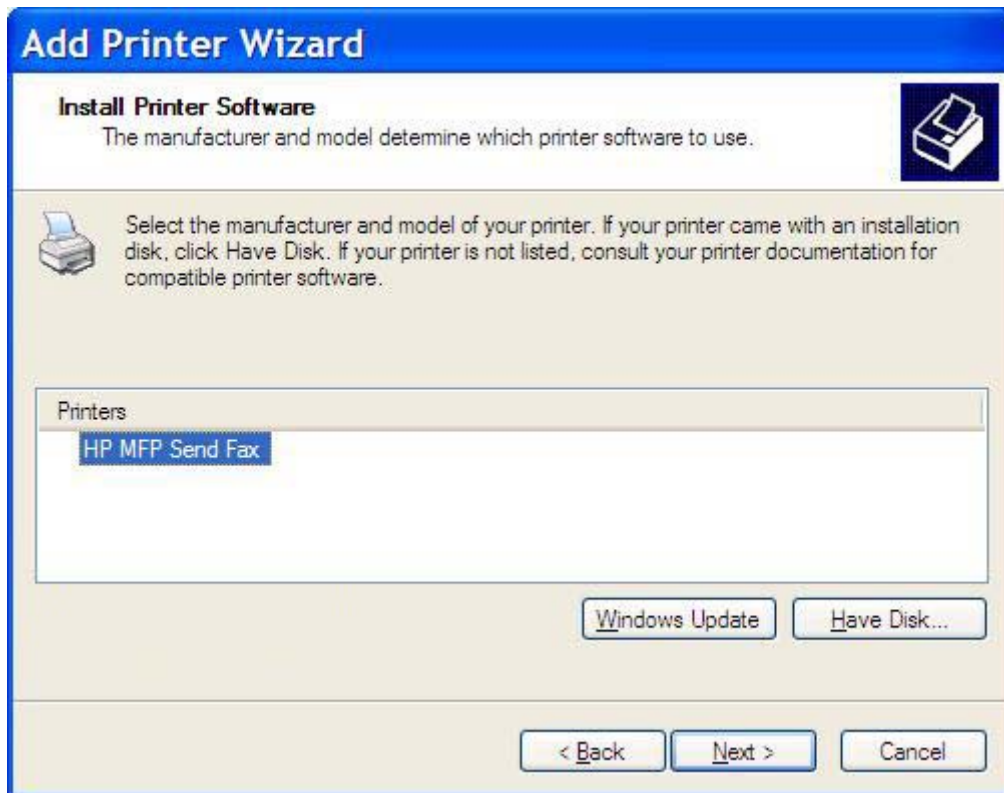
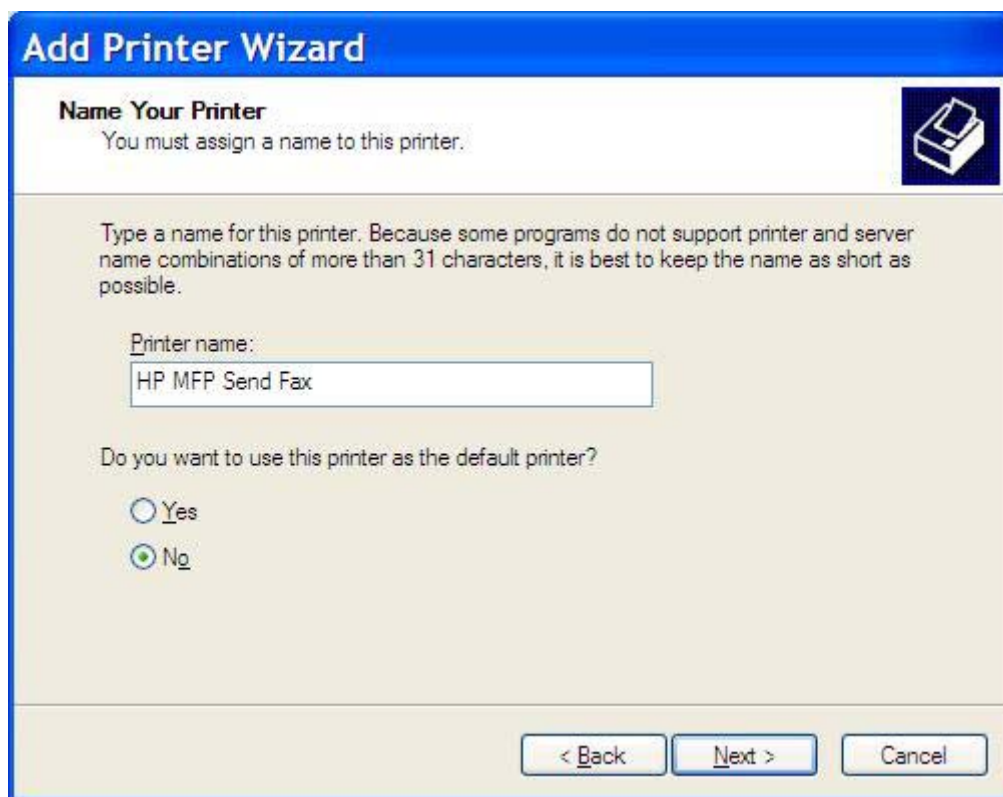
13. **[プリンタ ソフトウェアのインストール]** で、**[ディスク使用]** をクリックします。

14. **[ディスクからインストール]** ダイアログ ボックスで、**[参照]** をクリックします。

15. ステップ 1 で抽出した MFP Send Fax ドライバ .INF ファイルを検索して選択します。

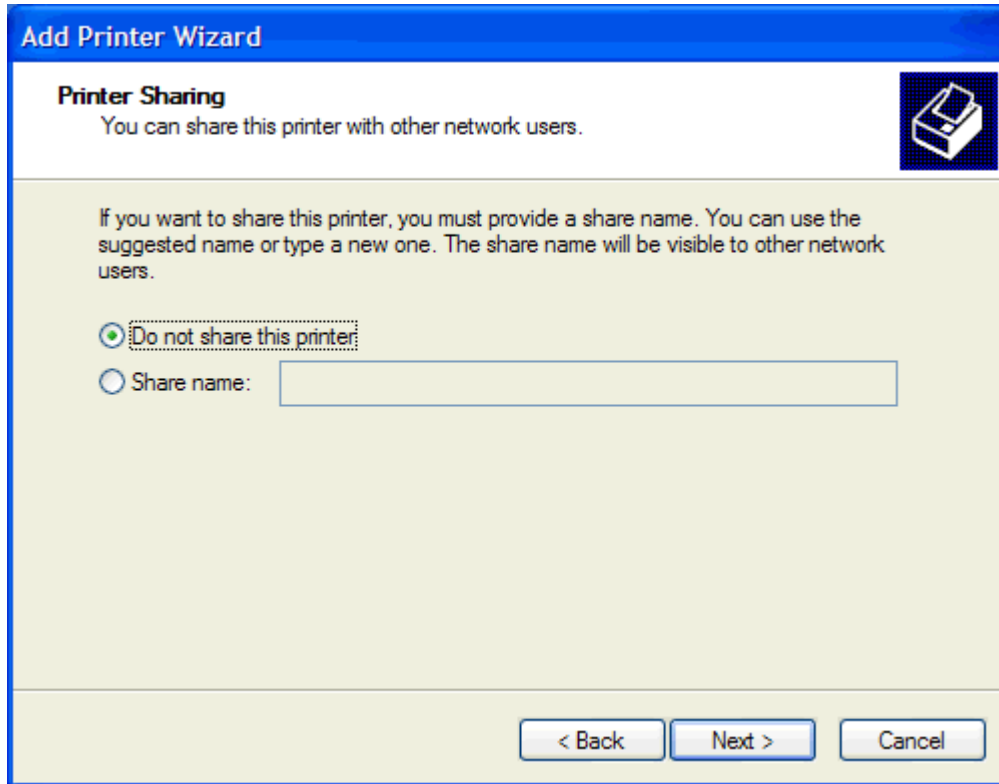
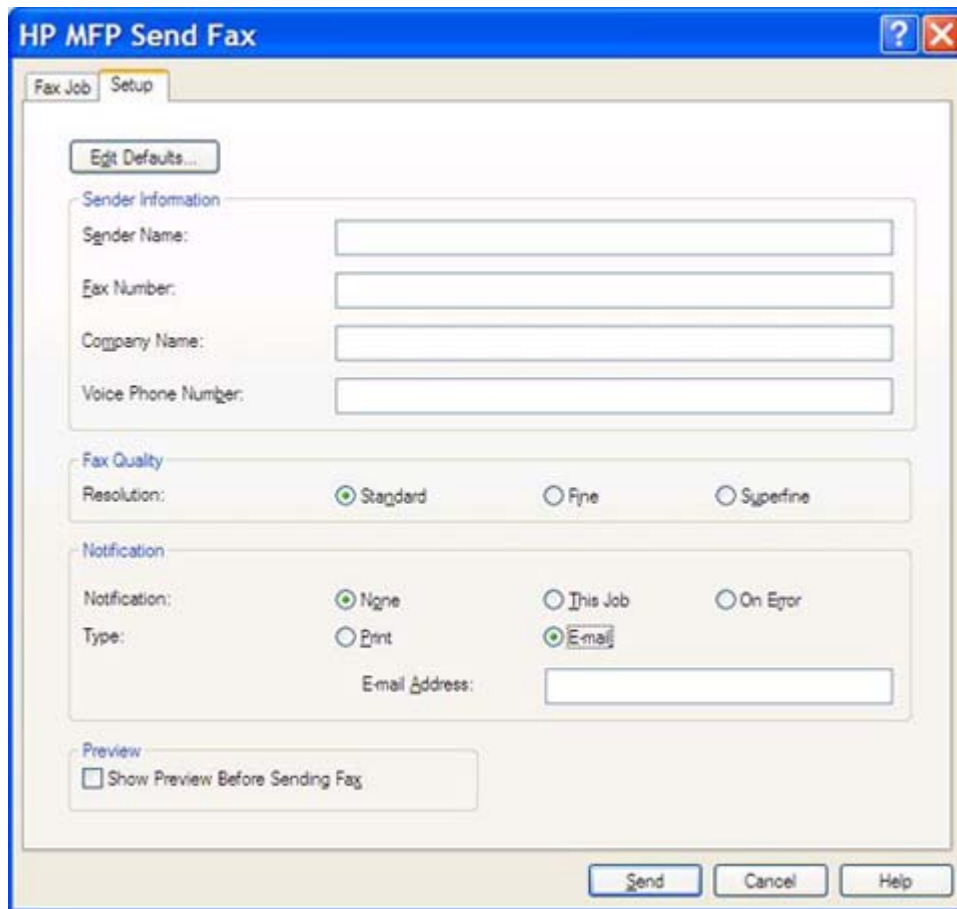
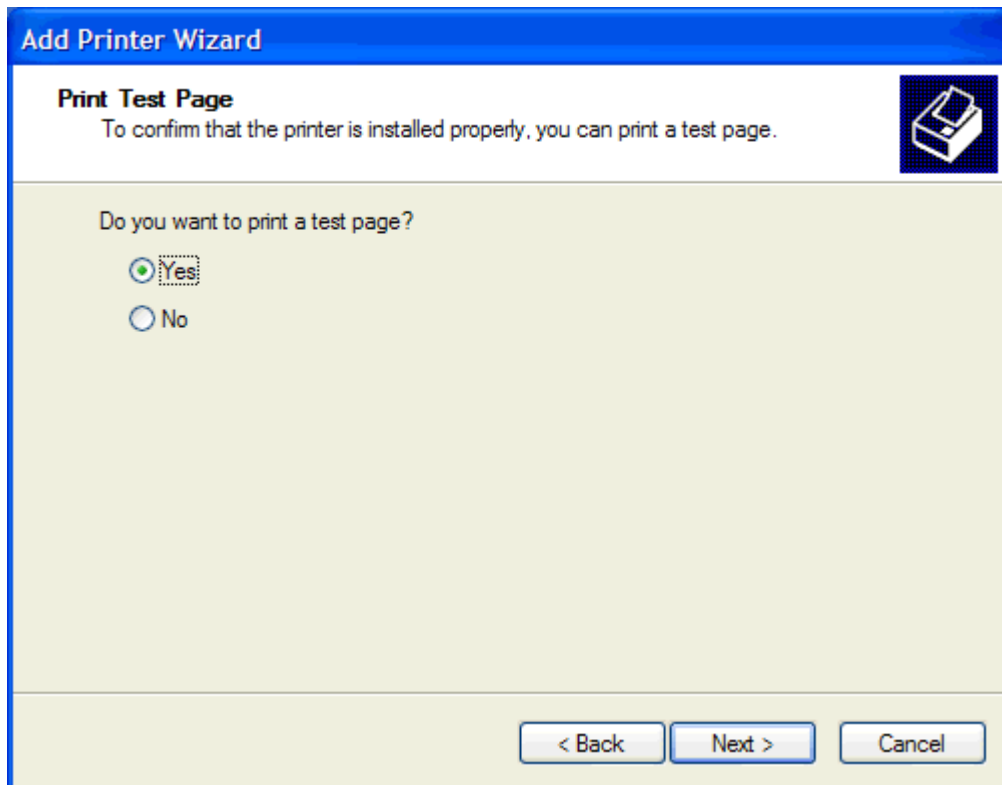
注記： 使用可能な .INF ファイルには、次の 2 つのバージョンがあります。32 ビット バージョンの Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003、64 ビット バージョンの Windows XP Professional x64、Windows Server 2003 x64、および Windows Vista を使用できます。

不正なファイル バージョンを選択すると、**「The specified location does not contain information about your printer」(指定された場所にはご使用のプリンタに関する情報はありません)**というメッセージが表示されます。

16. **[開く]** をクリックします。

17. **[OK]** をクリックします。

18. **[プリンタ ソフトウェアのインストール]** で、**[次へ]** をクリックします。

19. **[プリンタ名の入力]** の **[プリンタ名]** テキスト ボックスに、プリンタの名前を入力します。デフォルトのプリンタ名は「HP MFP Send Fax」です。

20. **[次へ]** をクリックします。

21. **[プリンタの共有]** で、**[次へ]** をクリックします。

注記： **[プリンタの共有]** ウィンドウで **[共有名]** を選択して、プリンタを共有できます。これで、MFP Send Fax ドライバはポイント アンド プリント接続に使用できます。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ポイント アンド プリント接続を使用してドライバにアクセスする場合には使用できません。

22. **[印字テスト]** で、**[はい]** を選択して、テスト ページを印刷し、**[次へ]** をクリックします。

注記： **[はい]** を選択してテスト ページを印刷すると、ファックスが送信されます。ページは印刷されません。

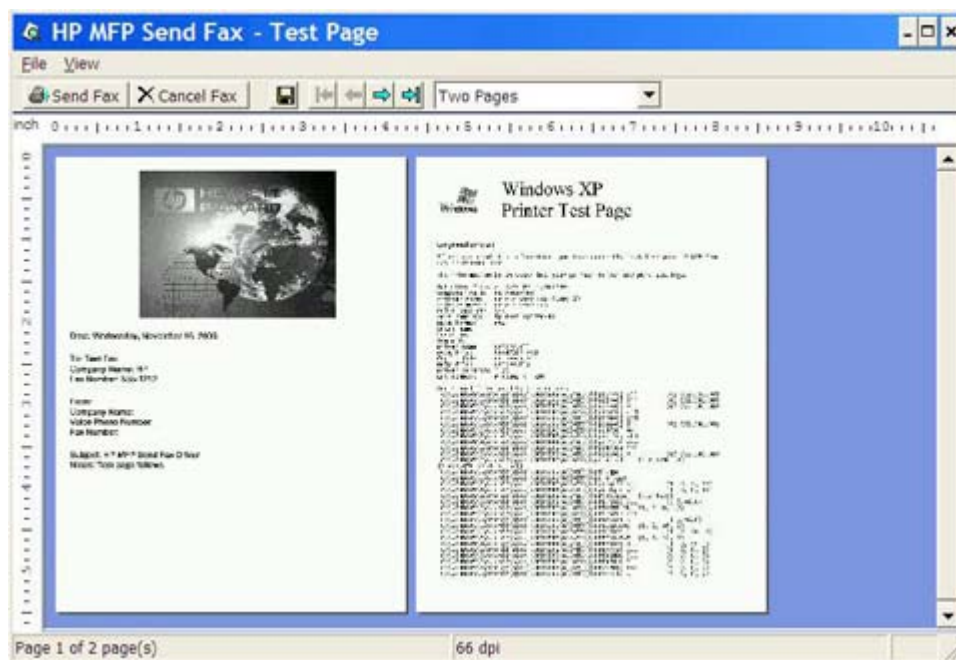
a. **[プリンタの追加ウィザードの完了]** ダイアログ ボックスで、**[完了]** をクリックして、ウィザードを完了し、テスト ファックスの送信を続行します。

b. **[HP MFP Send Fax] (HP MFP Send Fax)** ダイアログ ボックスで、**[Fax Job]** (ファックスジョブ) タブをクリックします。

注記： **設定**情報はテスト ページの送信には不要です。デフォルトの送信者情報の設定とすべてのファックスの設定を行うには、57 ページの 「設定」を参照してください。

c. **[Fax To] (ファックスの宛先)** の **[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト ボックスで、テスト ページの送信先ファックス番号を入力し、**[To ->]** (送信先) をクリックして、**[Fax Recipients] (ファックス受信者)** リストにファックス番号を入力します。

d. **[Send]** (送信) をクリックします。

e. **[Setup]** (設定) タブで **[Show Preview Before Sending Fax] (ファックスを送信する前にプレビューを表示)** を選択した場合は、プレビュー ウィンドウが開きます。ツールバーで、**[ファックスの送信]** をクリックします。

f. テスト ページが印刷されたかどうかを確認するメッセージが表示されます。テスト ページが受信側ファックス装置で印刷されたことを確認してから、**[OK]** をクリックします。

注記：　テスト ページは、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト ボックスに入力したファックス番号に配信されます。

Windows Vista にドライバをインストールするには

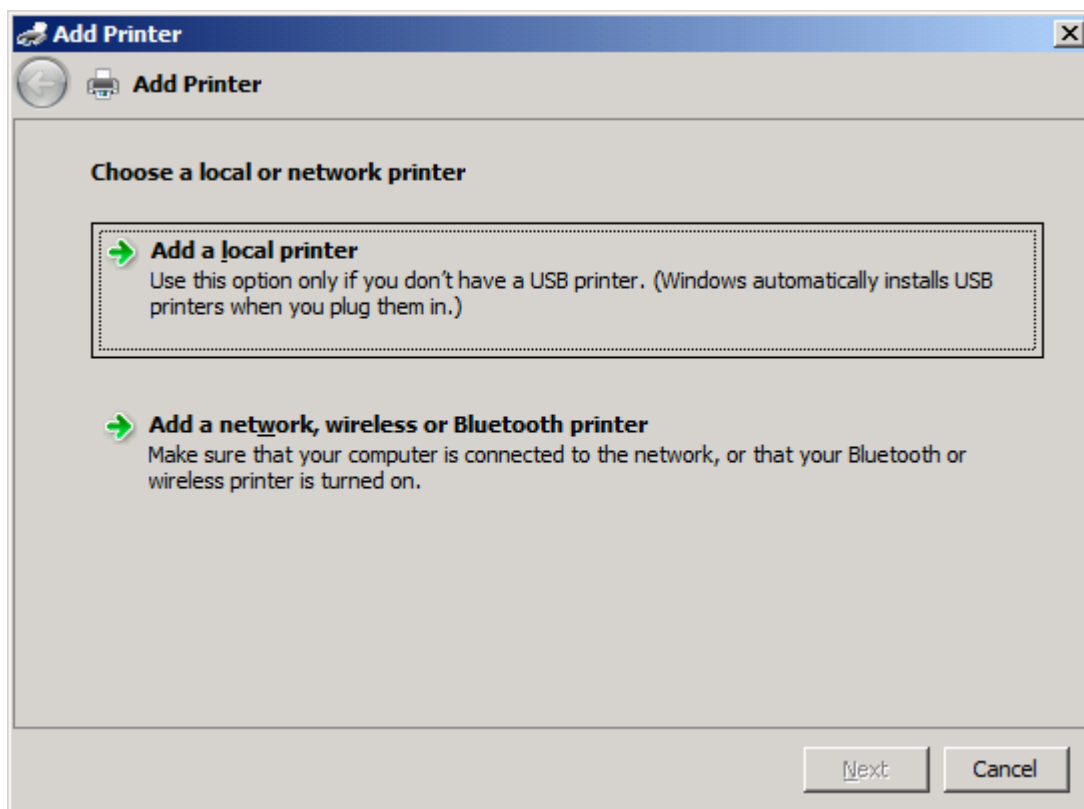
1. エクスプローラで、ダウンロード済みの MFP Send Fax ドライバ実行可能ファイルをダブルクリックして、ドライバ ファイルを抽出します。

2. **[スタート]** をクリックして、**[コントロール パネル]** - **[プリンタ]** の順にクリックします。

   注記：　**[プリンタ]** メニューは、**[ハードウェアとサウンド]** の見出しの下にあります。

3. [**プリンタ**] ウィンドウで、上部メニュー バーの **[プリンタのインストール]** ボタンをクリックします。

4. [**プリンタの追加**] ダイアログ ボックスで、**[次へ]** をクリックします。

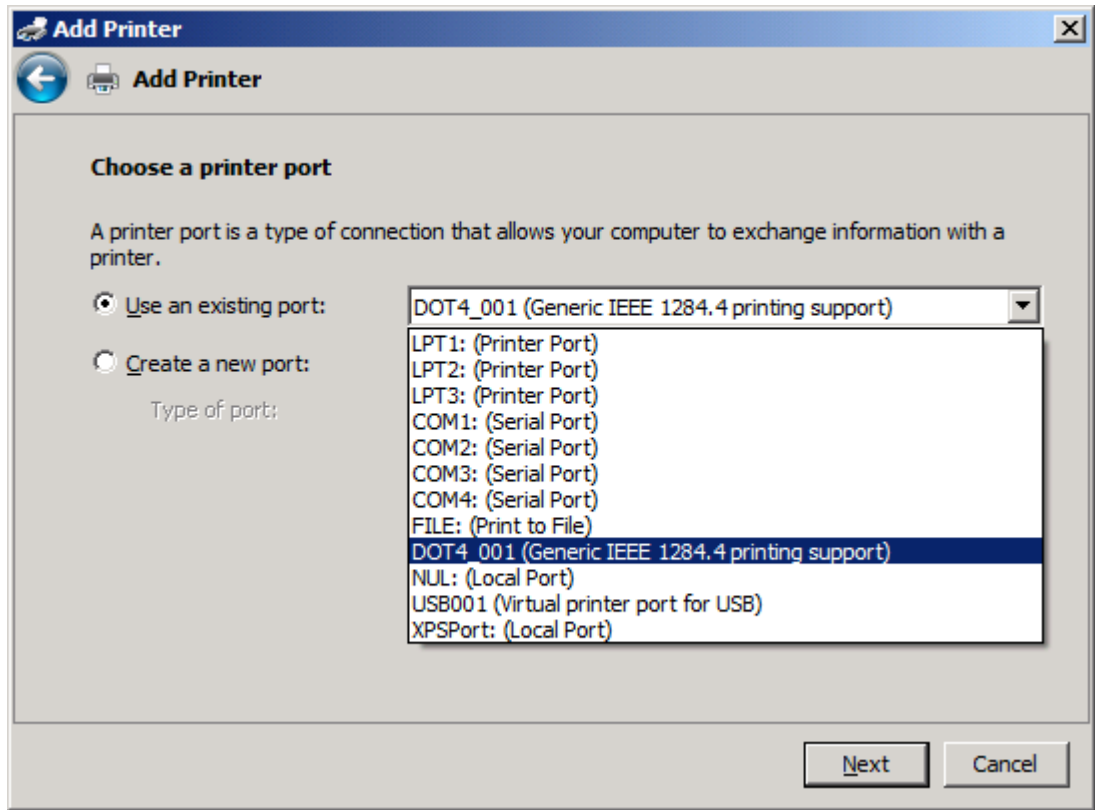
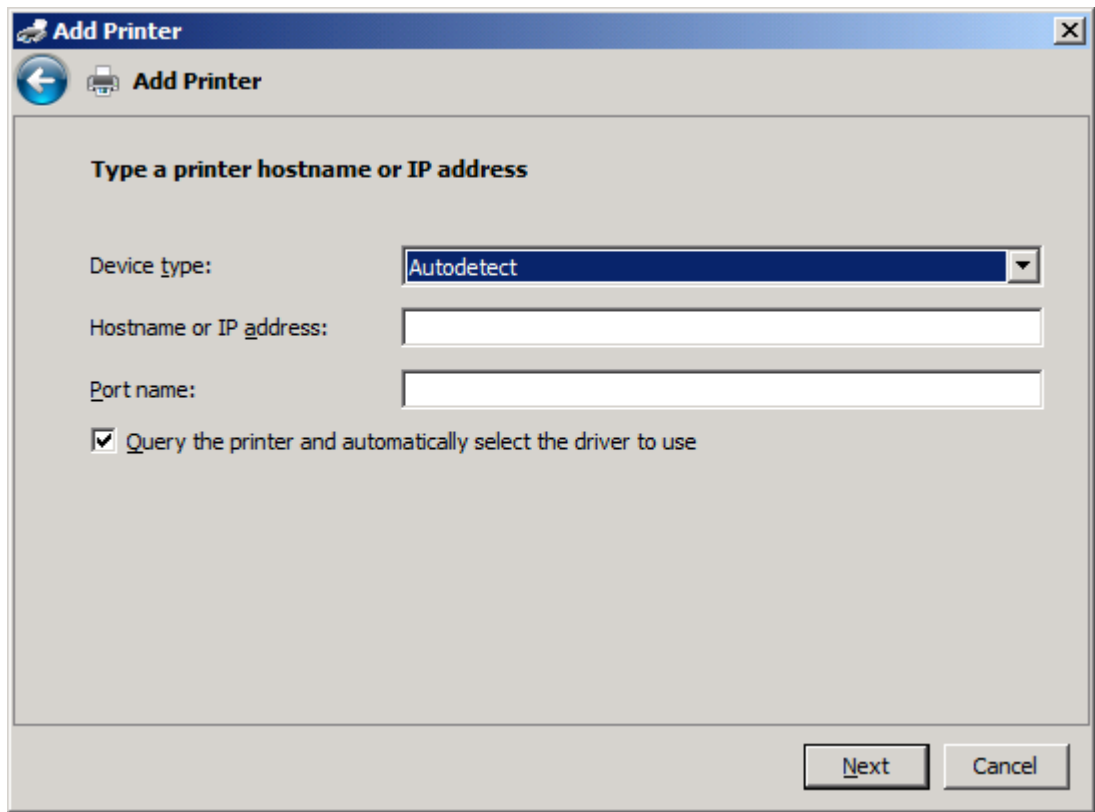
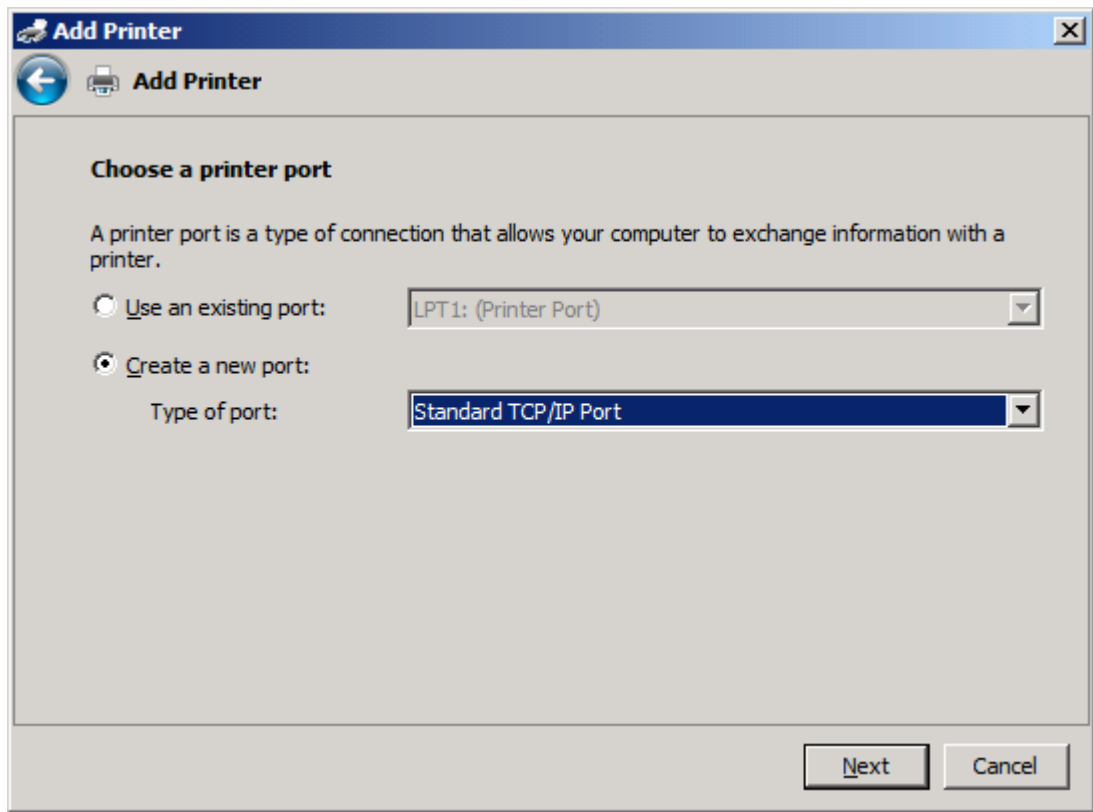
5. [**ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタの選択**] で [**ローカル プリンタを追加します**] ボタンをクリックします。

注記： [**ローカル プリンタまたはネットワーク プリンタの選択**] を選択し、MFP Send Fax ドライバをネットワーク プリンタにインストールします。ドライバがローカル プリンタ上にインストールされると、プリンタ名は HP MFP Send Fax になります。

[**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**] を選択した場合は、コンピュータの IP アドレスが必要です。ファックスのプレビューなどのいくつかの機能は、ドライバがネットワーク プリンタ インストール (ポイント アンド プリント) を使用してインストールされる場合には使用できません。

MFP Send Fax ドライバは、シリアル ポート、パラレル ポート、または USB ポートでコンピュータに接続されているプリンタ上にはインストールできません。このドライバはネットワーク上にある必要があります。

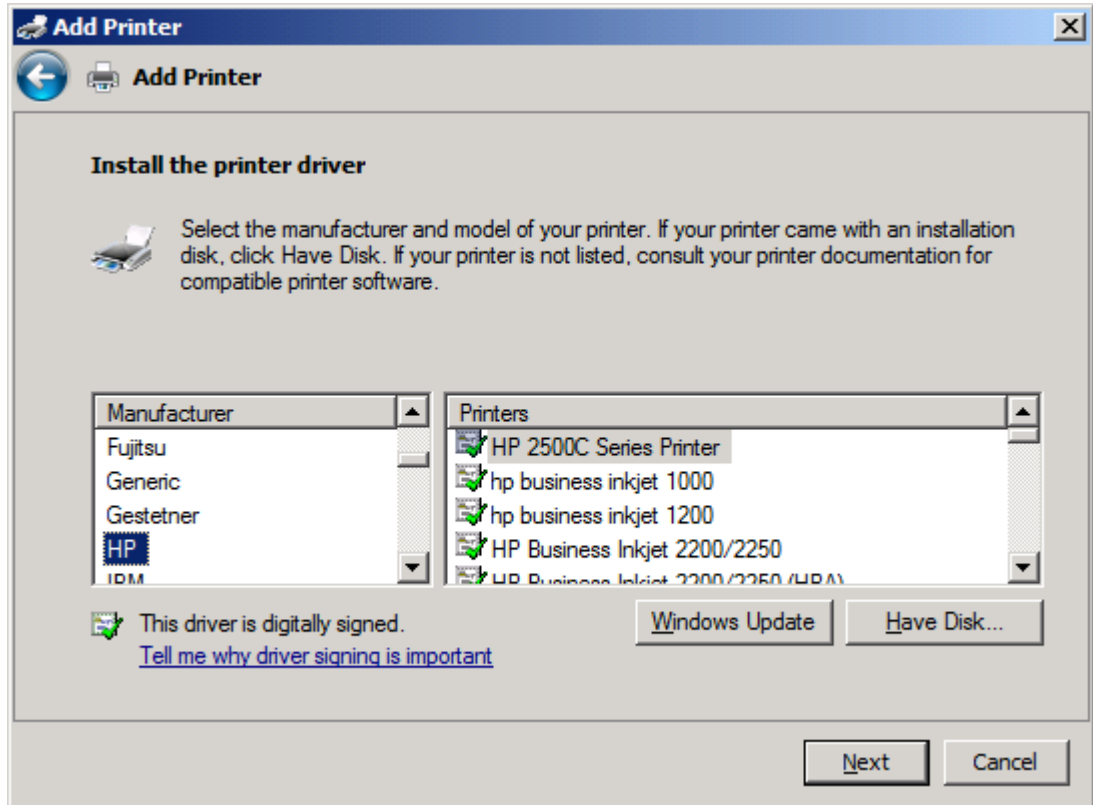
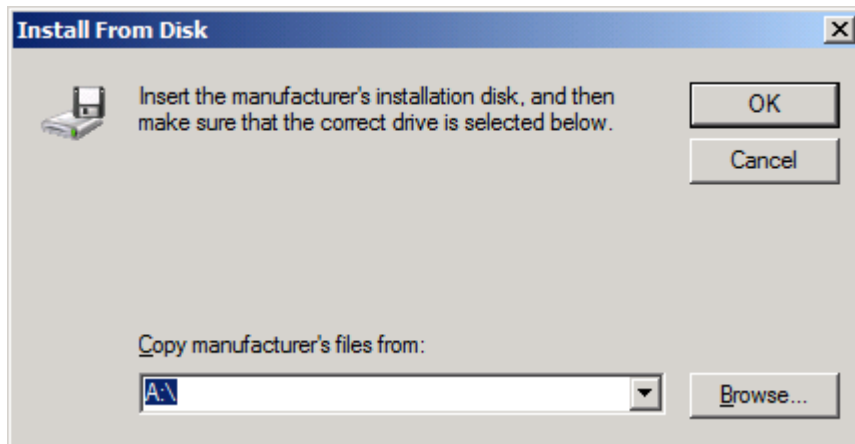
6. コンピュータが既に MFP に接続されている場合は、[**プリンタ ポートの選択**] で [**既存のポートを使用**] を選択します。

注記： コンピュータが MFP に接続されていない場合は、ステップ 8 に進みます。

7. **[既存のポートを使用]** ドロップダウン メニューで、MFP の名前または IP アドレスを選択します。**[次へ]** をクリックして、ステップ 12 に進みます。

8. コンピュータが MFP に接続されていない場合は、[**プリンタ ポートの選択**] の [**新しいポートの作成**] を選択します。

9. [**ポートの種類**] ドロップダウン メニューで、[**標準の TCP/IP ポート**] を選択します。[**次へ**] をクリックします。

10. [**ホスト名または IP アドレスを入力します**] の [**ホスト名または IP アドレス**] テキスト ボックスに MFP プリンタ名または IP アドレスを入力し、**[次へ]** をクリックします。

注記： デフォルトのポート名は、[**ホスト名または IP アドレス**] テキスト ボックスに入力した名前です。[**ポート名**] テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。

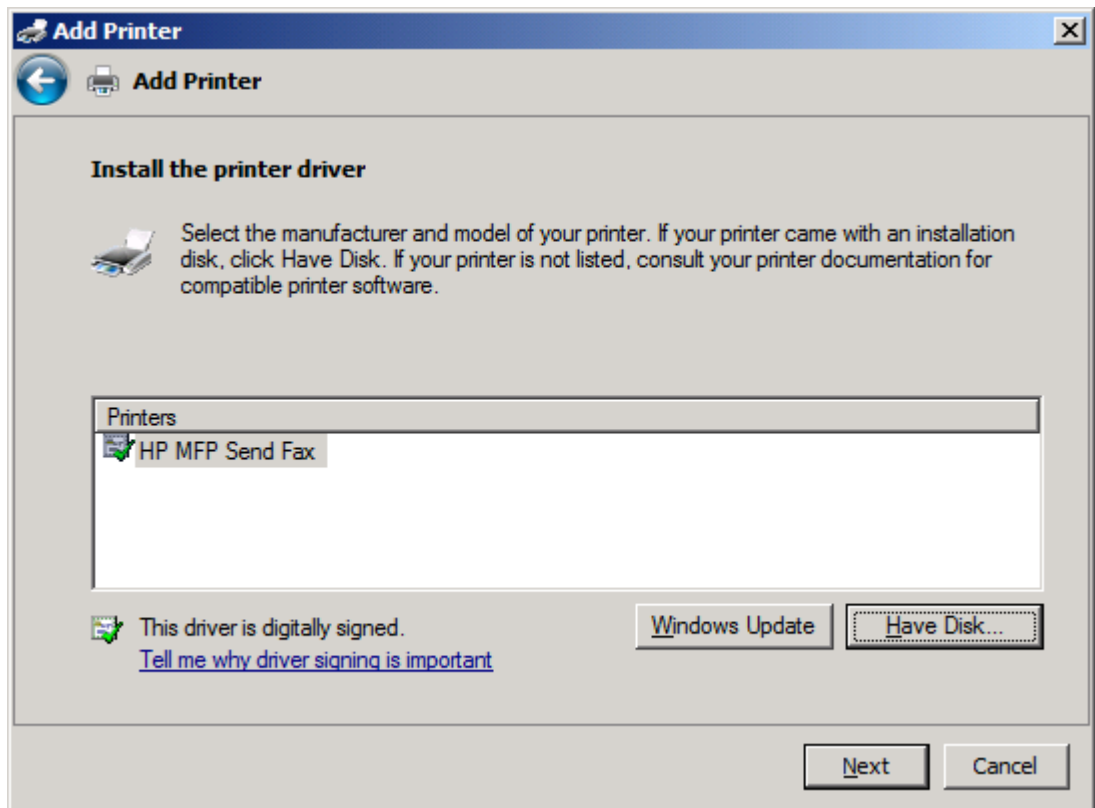
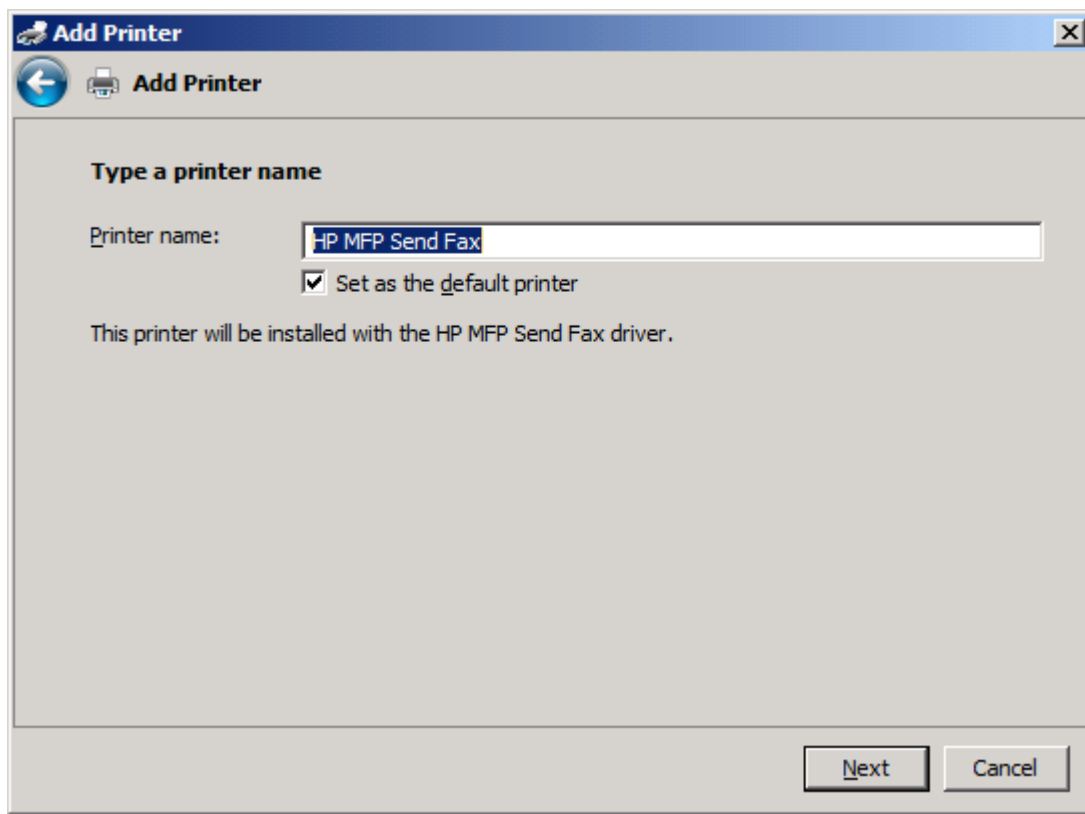
11. [プリンタ ドライバのインストール] の **[ディスク使用]** をクリックします。

12. [ディスクからインストール] ダイアログ ボックスで、[参照] をクリックします。

13. ステップ 1 で抽出した MFP Send Fax ドライバ .INF ファイルを検索して選択します。

注記： 使用可能な .INF ファイルには、次の 2 つのバージョンがあります。32 ビット バージョンの Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003、Windows Vista、および 64 ビット バージョンの Windows XP Professional x64、Windows Server 2003 x64、および Windows Vista x64 を使用できます。

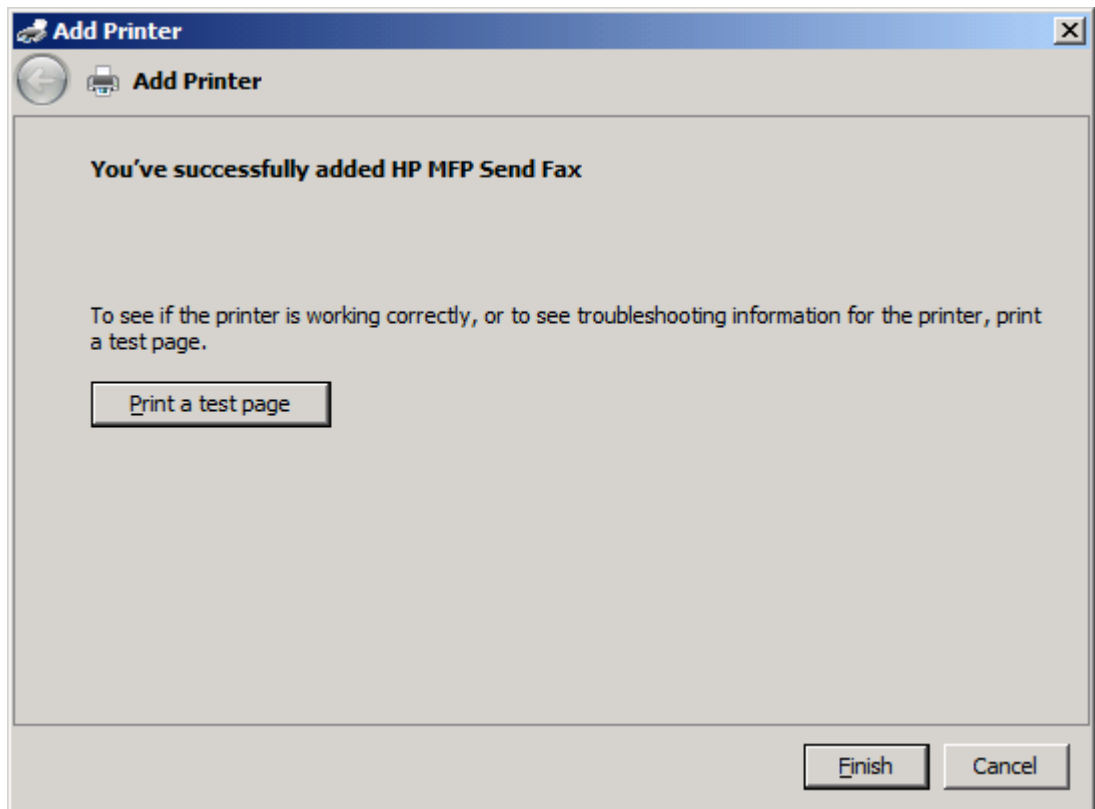
不正なファイル バージョンを選択すると、「**The specified location does not contain information about your printer**」**(指定された場所にはご使用のプリンタに関する情報はありません)** というメッセージが表示されます。

14. **[開く]** をクリックします。

15. **[OK]** をクリックします。

16. [**プリンタ ドライバのインストール**] で、**[次へ]** をクリックします。

17. [**プリンタ名**] テキスト ボックスにデフォルト名の **HP MFP Send Fax** が表示されます。テキスト ボックスに新しい名前を入力して、この名前を変更できます。

18. **[次へ]** をクリックします。

19. 画面にテスト ページ オプションが表示されます。テスト ファックスを別のマシンに送信するには、**[テスト ページの印刷]** をクリックします。

注記： ボタン オプションの名前は **[テスト ページの印刷]** ですが、ページはローカルに印刷されません。

20. **[完了]** をクリックします。

HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール

MFP Send Fax ドライバをアンインストールするには、次の手順を実行します。

Windows XP から MFP Send Fax ドライバをアンインストールするには

1. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
2. **[プリンタと FAX]** ウィンドウで、MFP Send Fax がインストールされている MFP プリンタを右クリックして、**[削除]** をクリックします。
3. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
4. **[プリンタと FAX]** ウィンドウを右クリックして、**[サーバーのプロパティ]** をクリックします。
5. **[プリンタ サーバー プロパティ]** ダイアログ ボックスで、**[ドライバ]** をクリックします。
6. 該当する MFP Send Fax ドライバを選択して、**[削除]** をクリックします。
7. **[OK]** をクリックします。

Windows Vista から MFP Send Fax ドライバをアンインストールするには

1. **[スタート]** をクリックして、**[コントロール パネル]** - **[プリンタ]** の順にクリックします。
2. [**プリンタ**] ウィンドウで、MFP Send Fax がインストールされている MFP プリンタを右クリックし、**[削除]** をクリックします。
3. [**プリンタ**] ウィンドウを右クリックして、**[サーバーのプロパティ]** をクリックします。
4. [**プリント サーバー プロパティ**] ダイアログ ボックスの **[ドライバ]** タブをクリックします。
5. 該当する MFP Send Fax ドライバを選択して、**[削除]** をクリックします。
6. **[OK]** をクリックします。

2 ファックスの送受信

この章では、ファックスの送信と MFP Send Fax 電話帳の使用方法について説明します。

ファックスを 1 人の受信者に送信する

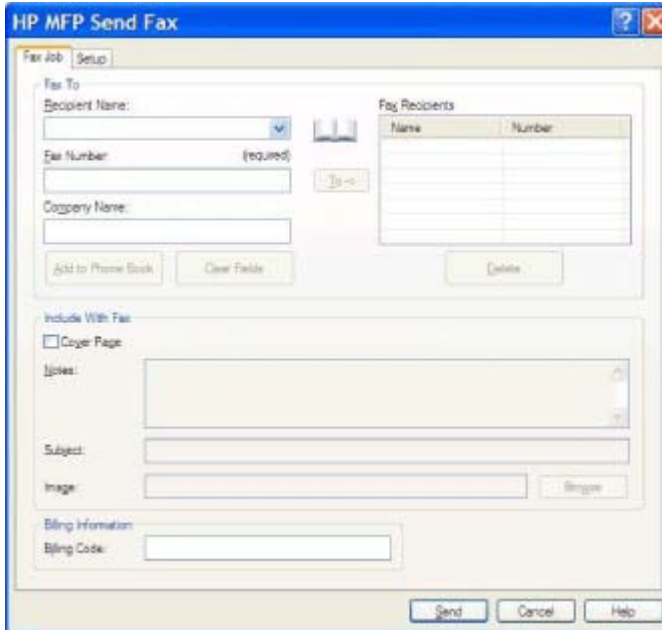
ファックスを 1 人の受信者へ送信するには、次の手順を実行します。

1. ファックスしたいドキュメントを、それを作成したソフトウェア プログラムで開きます。
2. **[ファイル]** をクリックしてから **[印刷]** をクリックします。
3. プリンタのリストから [HP MFP Send Fax] ドライバを選択します。
4. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

注記： ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。

5. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** に、送信者名、ファックス番号、および会社名を入力します。必須情報はファックス番号だけです。

   [Recipient Name] (受信者名) ドロップダウン ボックスには、グループ名だけでなく、個々の受信者も表示されます。テキスト ボックスが空白で、ドロップダウン リストが選択されている場合、このドロップダウン リストには、最も最近使用された名前が 20 個、アルファベット順にソートされて表示されます。ドロップダウン メニューを開いたときにこのドロップダウン リストにテキストが含まれていた場合、このリストには、適合するエントリがすべて表示されます。**[Recipient Name] (受信者名)** ドロップダウン リストには、最大 20 個のエントリを保持できます。最大数に達した後にエントリを新たに入力すると、リスト内で最も古いエントリと置き換えられます。

注記： **[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト フィールドで使用可能な特殊文字のリストについては、43 ページの 「ファックス番号への特殊文字の挿入」を参照してください。

6. MFP Send Fax 電話帳に受信者情報を追加するには、**[Add to Phone Book]** (電話帳へ追加) をクリックします。このステップはオプションです。

注記： **[Recipient Name]** (受信者名)、**[Fax Number]** (ファックス番号)、および **[会社名]** の各テキスト ボックスの値をすべて削除するには、**[Clear Fields]** (フィールドをクリア) をクリックします。

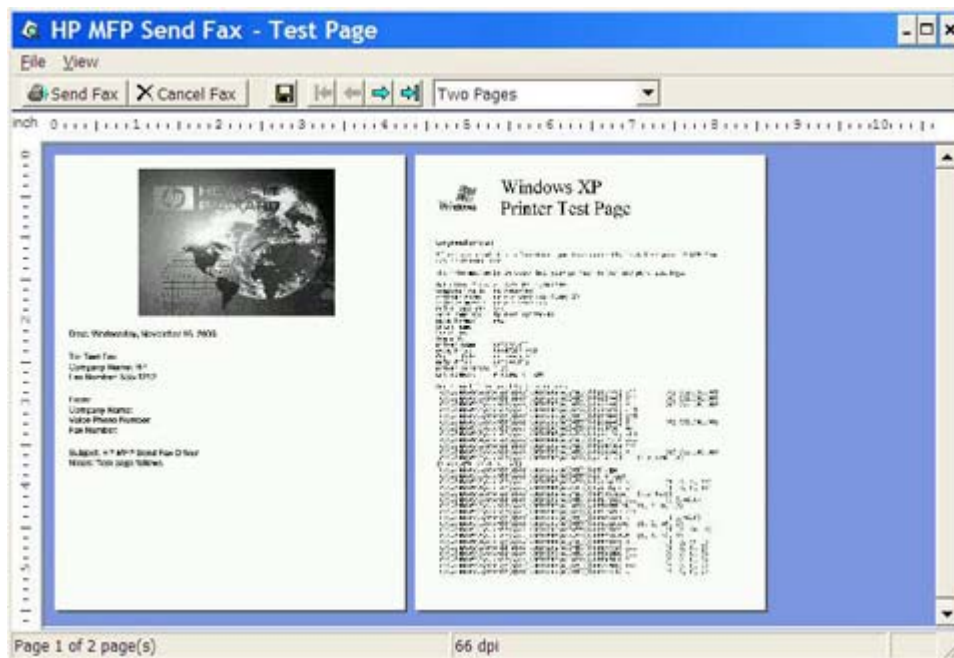
7. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Include With Fax] (送信内容)** に既定の送付状情報が表示されます。この情報は個々のファックス ジョブに対して変更できます。

注記： すべてのファックスのための既定の送付状の設定値を設定するには、57 ページの「設定」を参照してください。

8. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Billing Information] (請求書情報)** の下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックス ジョブに対して変更できます。

9. 既定の送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

注記： 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は個々のファックス ジョブに対して変更できます。ファックスを送信するには **[送信]** をクリックします。

10. **[Setup]** (設定) タブで **[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択した場合は、ファックス ジョブのプレビューが表示されます。ファックスが正しいかどうかを確認します。

注記： プレビュー機能は、ポイント アンド プリントを使用する場合には使用できません。ポイント アンド プリントは、インストール ディスクを使用しないでリモート プリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルおよび設定情報は、プリント サーバーからクライアントへ自動的にダウンロードされます。

11. ドキュメントのプレビューのサイズを変更するには、**[表示]** をクリックするか、またはズーム ドロップダウン メニューを使用します。

12. ドキュメント内を移動するには矢印ボタンをクリックします。

13. ファックスを送信するには **[Send Fax]** (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには **[Cancel Fax]** (ファックスのキャンセル) をクリックします。

ファックスを複数の受信者に送信する

ファックスを複数の受信者へ送信するには、次の手順を実行します。

1. ファックスしたいドキュメントを、それを作成したソフトウェア プログラムで開きます。
2. **[ファイル]** をクリックしてから **[印刷]** をクリックします。
3. プリンタのリストから [HP MFP Send Fax] ドライバを選択します。
4. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

注記： ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。

5. **[HP MFP Send Fax] の [Fax To] (ファックスの送付先)** で、受信者の名前、ファックス番号、および会社名を入力します。

   [Recipient Name] (受信者名) ドロップダウン ボックスには、グループ名だけでなく、個々の受信者も表示されます。テキストボックスが空白で、ドロップダウン リストが選択されている場合、このドロップダウン リストには、最も最近使用された名前が 20 個、アルファベット順にソートされて表示されます。ドロップダウン メニューを開いたときにこのドロップダウン リストにテキストが含まれていた場合、このリストには、適合するエントリがすべて表示されます。**[Recipient Name] (受信者名)** ドロップダウン リストには、最大 20 個のエントリを保持できます。最大数に達した後にエントリを新たに入力すると、リスト内で最も古いエントリと置き換えられます。

   注記： ファックス番号だけが必須情報です。**[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト フィールドで使用可能な特殊文字のリストについては、43 ページの 「ファックス番号への特殊文字の挿入」を参照してください。

6. MFP Send Fax 電話帳に受信者情報を追加するには、**[Add to Phone Book]** (電話帳へ追加) をクリックします。このステップはオプションです。

   注記： **[Recipient Name]** (受信者名)、**[Fax Number] (ファックス番号)**、および **[会社名]** の各テキスト ボックスの値をすべて削除するには、**[Clear Fields] (フィールドをクリア)** をクリックします。

7. **[Fax Recipients] (ファックス受信者)** フィールドに受信者情報を追加するには、**[To ->]** (受信者 ->) をクリックします。

8. 各ファックス受信者に対してステップ 5 ～ 7 を繰り返します。ファックスは **[Fax Recipients] (ファックス受信者)** フィールドに表示される名前のすべてに送信されます。

9. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Billing Information] (請求書情報)** の下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックス ジョブに対して変更できます。

10. 既定の送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

注記： 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は個々のファックス ジョブに対して変更できます。ファックスを送信するには **[送信]** をクリックします。

11. **[Setup] (設定)** タブで **[Show Preview Before Sending Fax] (ファックスを送信する前にプレビューを表示)** を選択した場合は、ファックス ジョブのプレビューが表示されます。ファックスが正しいかどうかを確認します。

注記： プレビュー機能は、ポイント アンド プリントを使用する場合には使用できません。ポイント アンド プリントは、インストール ディスクを使用しないでリモート プリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルおよび設定情報は、プリント サーバーからクライアントへ自動的にダウンロードされます。

12. ドキュメントのプレビューのサイズを変更するには、**[表示]** をクリックするか、またはズーム ドロップダウン メニューを使用します。

13. ドキュメント内を移動するには矢印ボタンをクリックします。

14. ファックスを送信するには **[Send Fax]** (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには **[Cancel Fax]** (ファックスのキャンセル) をクリックします。

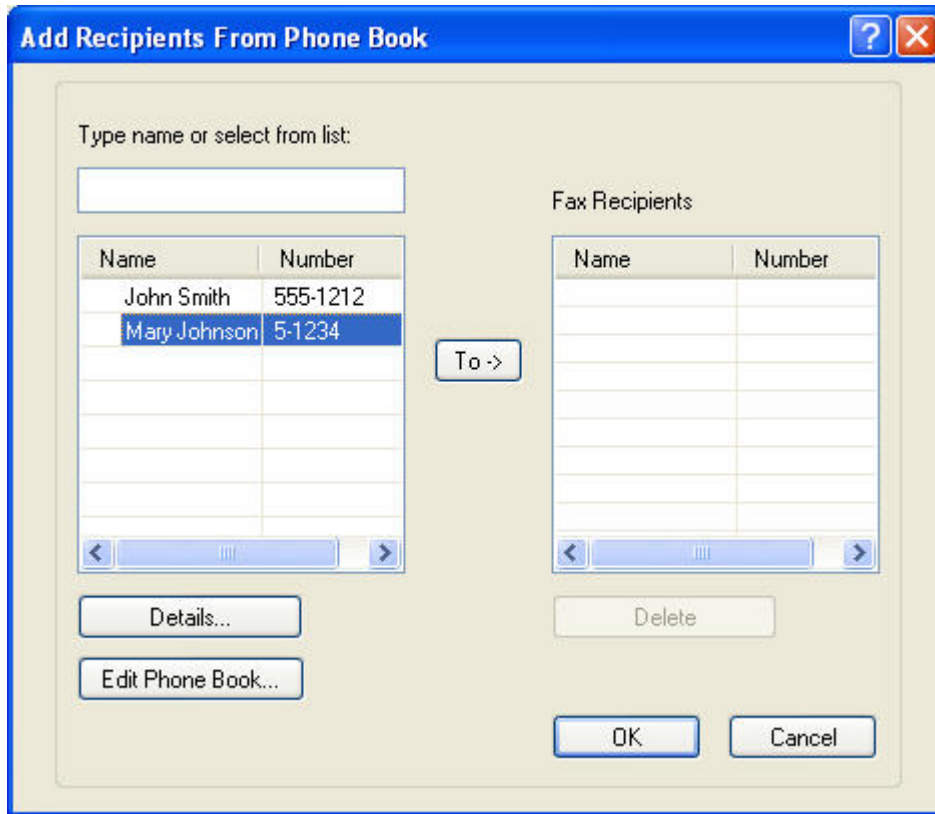
電話帳を使用したファックスの送信

電話帳を使用してファックスを送信するには、次の手順を実行します。

1. ファックスしたいドキュメントを、それを作成したソフトウェア プログラムで開きます。
2. **[ファイル]** をクリックしてから **[印刷]** をクリックします。
3. プリンタのリストから [HP MFP Send Fax] ドライバを選択します。
4. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

注記： ドキュメントをプリンタへ送信するボタンをクリックします。ボタンのラベルはプログラムによって異なる可能性があります。

5. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** で、ブック アイコンをクリックします。

6. **[Add Recipients From Phone Book] (電話帳から受信者を追加)** ダイアログ ボックスで、各ファックス受信者の名前を選択して、**[To ->]** (受信者 ->) をクリックし、**[Fax Recipients] (ファックス受信者)** フィールドに入力します。

7. ファックス受信者のすべてを **[Fax Recipients] (ファックス受信者)** フィールドに追加したら、**[OK]** をクリックします。

注記： ファックス受信者の最大数は 100 です。

8. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Include With Fax] (送信内容)** に既定の送付状情報が表示されます。この情報は個々のファックス ジョブに対して変更できます。

注記： すべてのファックスのための既定の送付状の設定値を設定するには、57 ページの「設定」を参照してください。

注記： 複数の受信者で送付状を使用する場合、プレビューには、最初の受信者の送付状だけが表示されます。ただし、送付状は、受信者ごとに個別に送信されます。送付状ごとに表示される受信者名は 1 つだけです。

9. 請求書コード機能が使用可能になっている場合は、**[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Billing Information] (請求書情報)** の下に請求書コードを入力します。請求書コードは、個々のファックス ジョブに対して変更できます。

10. 既定の送信者、ファックス品質、通知情報、およびプレビュー設定でファックス受信者のすべてにファックスを送信するには、**[送信]** をクリックします。

注記： 送信者、ファックス品質、通知、およびプレビュー設定を表示する場合は、**[HP MFP Send Fax]** の **[Setup]** (設定) タブをクリックします。この情報は個々のファックス ジョブに対して変更できます。ファックスを送信するには **[送信]** をクリックします。

11. **[Setup] (設定)** タブで **[Show Preview Before Sending Fax] (ファックスを送信する前にプレビューを表示)** を選択した場合は、ファックス ジョブのプレビューが表示されます。ファックスが正しいかどうかを確認します。

注記： プレビュー機能は、ポイント アンド プリントを使用する場合には使用できません。ポイント アンド プリントは、インストール ディスクを使用しないでリモート プリンタへ接続、印刷、またはファックス送信するために使用できる Windows 機能です。ファイルおよび設定情報は、プリント サーバーからクライアントへ自動的にダウンロードされます。

12. ドキュメントのプレビューのサイズを変更するには、**[表示]** をクリックするか、またはズーム ドロップダウン メニューを使用します。

13. ドキュメント内を移動するには矢印ボタンをクリックします。

14. ファックスを送信するには **[Send Fax]** (ファックスの送信) をクリックし、Send Fax ドライバを閉じるには **[Cancel Fax]** (ファックスのキャンセル) をクリックします。

ファックス ジョブのキャンセル

1. MFP コントロール パネルで、赤色の [停止] ボタンを押します。

   注記： メニューが 1 つ表示され、キャンセルできるアクティブ ジョブがリストされます。

2. キャンセルする項目を選択した後、[OK] をタッチします。

ファックス番号への特殊文字の挿入

[Fax Number] (ファックス番号) テキスト フィールドは 0 ～ 9 の数のほかに特殊文字を使用できます。

表 2-1 特殊文字

特殊文字	機能
-	ファックス番号にハイフンを使用して、番号を読みやすくします。
( )	ファックス番号に丸かっこを使用して、番号を読みやすくします。
[ ]	角かっこを使用して、ファックス番号の一部分を非表示にすることによって、ファックスの送付状、コール レポート、または電子メールの確認では印刷しないようにします。たとえば、ファックス番号には通話カードのアクセス コードが含まれる場合があります。この情報を表示しないようにするため、ファックス番号の通話カード アクセス コード部分を角かっこで囲みます。
*	アスタリスクはタッチトーンとして送信されます。
#	番号記号はタッチトーンとして送信されます。
,	カンマは、ファックス番号がダイアルされる場合の 2 秒間のポーズを表します。ダイアル中に長いポーズを使用するには複数のカンマを使用します。

電話帳の編集

電話帳を使用して、**[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** に表示される連絡先情報を保存できます。電話帳から名前を追加したり削除したりできます。

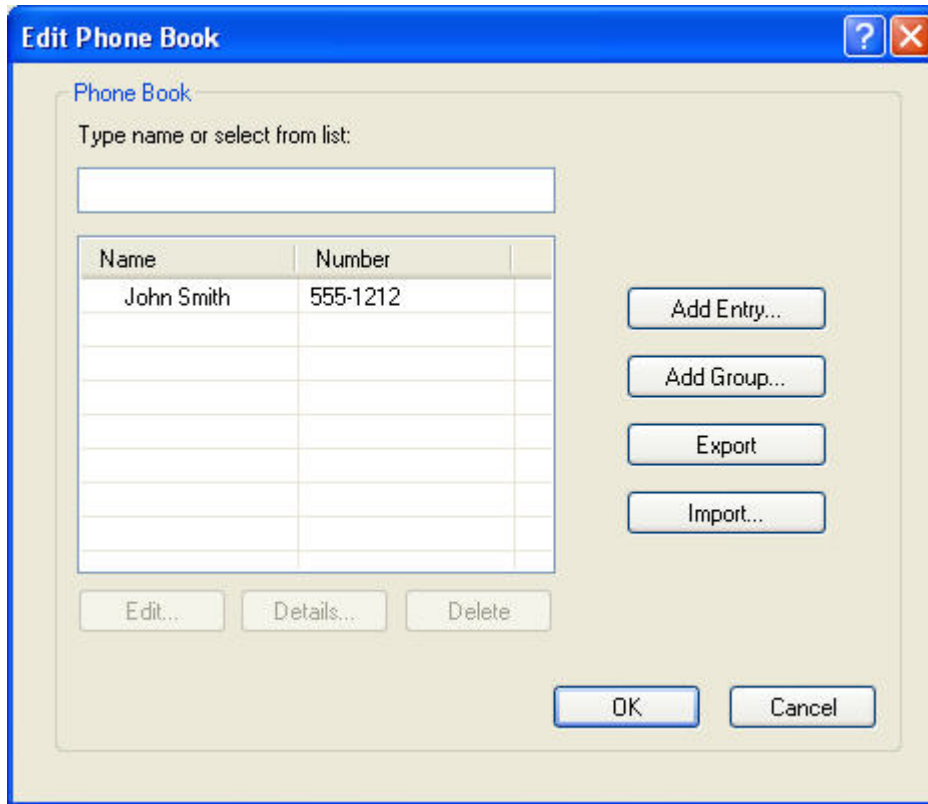
MFP Send Fax 電話帳は、インポートしたりエクスポートしたりできます。

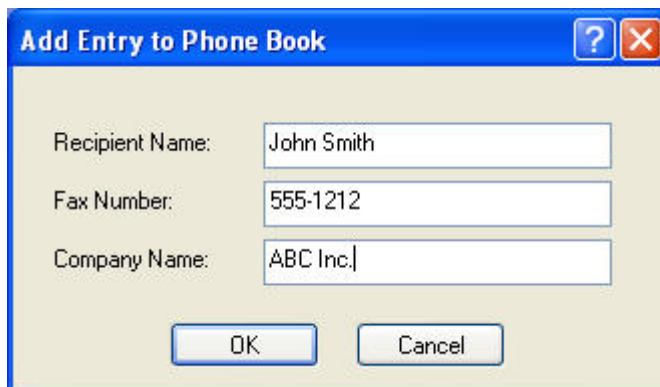
電話帳への名前の追加

注記：　ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上で電話帳に名前を追加でき、**[Edit Phone Book]** (電話帳の編集) をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳に名前を追加できます。

電話帳に入力するには、次の手順を実行します。

1. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスが開きます。

2. **[Add Recipients from Phone Book] (電話帳から受信者を追加)** ダイアログ ボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスが開きます。**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Add Entry]** (エントリの追加) をクリックして、**[Add Entry to Phone Book]** (電話帳へのエントリの追加) ダイアログ ボックスを開きます。受信者の名前、ファックス番号、および会社名を入力した後、**[OK]** をクリックします。

3. **[電話帳の編集]** をクリックします。

4. **[Add to Phone Book] (電話帳へ追加)** ダイアログ ボックスで、テキスト ボックスに受信者名、ファックス番号、および会社名を入力します。

5. **[OK]** をクリックします。

6. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Add Entry]** (エントリの追加) をクリックして名前を追加します。

7. 電話帳に名前を追加し終えたら、**[OK]** をクリックします。

電話帳へのグループの追加

注記： ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上の電話帳にグループを追加でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上の電話帳に名前を追加できます。

電話帳にグループを追加するには、次の手順を実行します。

1. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスが開きます。

2. **[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、リスト内の名前を強調表示して、**[電話帳の編集]** をクリックします。

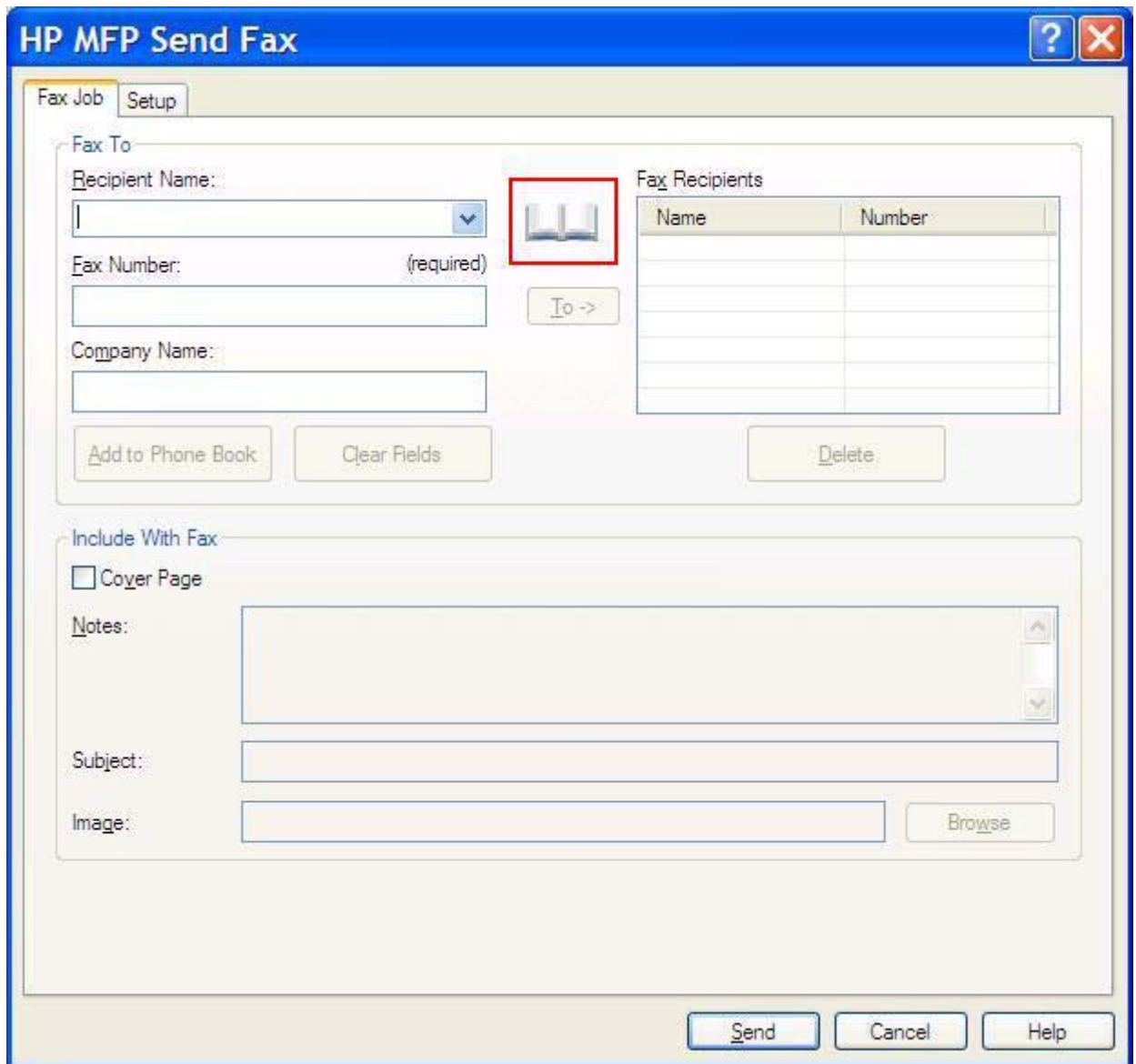
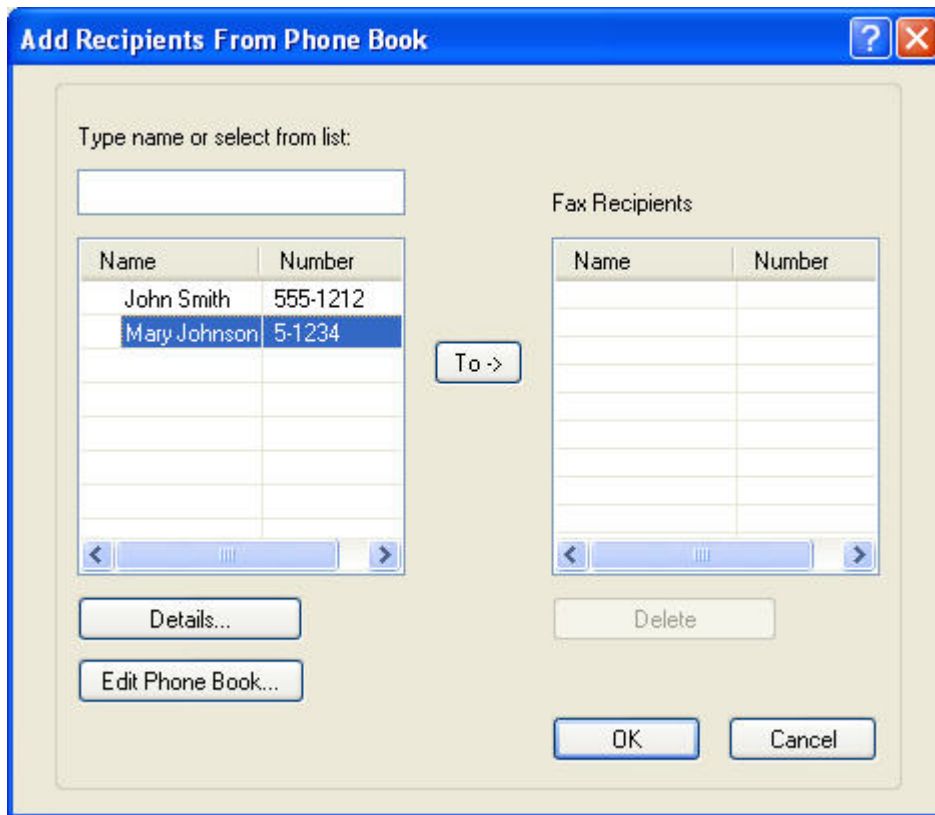
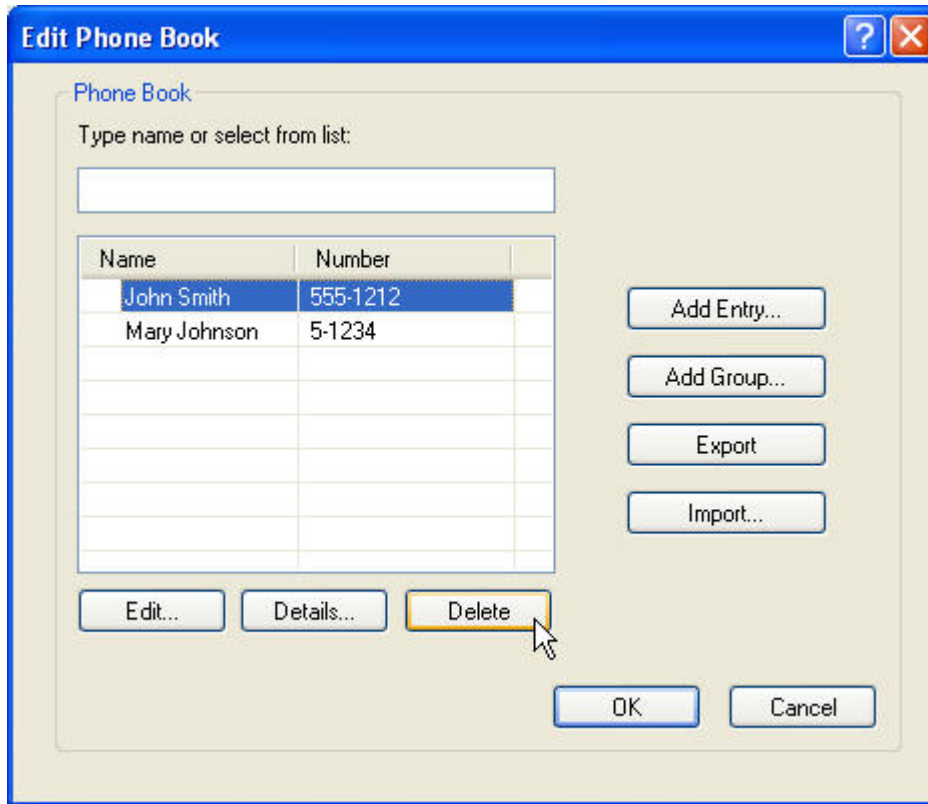
3. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Add Group]** (グループの追加) をクリックします。すると、**[Add Group to Phone Book]** (電話帳へのグループの追加) ダイアログ ボックスが開きます。**[Group Name]** (グループ名) テキスト ボックスにグループ名を入力した後、名前を入力するか、このダイアログ ボックスの左側に表示されているリストから名前を選択します。**[Add]** (追加) をクリックして、選択した名前を **[Members] (メンバ)** ボックスにコピーします。グループの追加が終了したら、**[OK]** をクリックします。

   注記： **[Details]** (詳細) をクリックすれば、グループに情報を追加する前に連絡先を確認できます。**[Details]** (詳細) ダイアログ ボックスが開きます。情報を確認して、**[OK]** または **[キャンセル]** をクリックします。このダイアログ ボックス内の情報は編集できません。

電話帳からの名前の削除

注記： ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上で電話帳から名前を削除でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳から名前を削除できます。

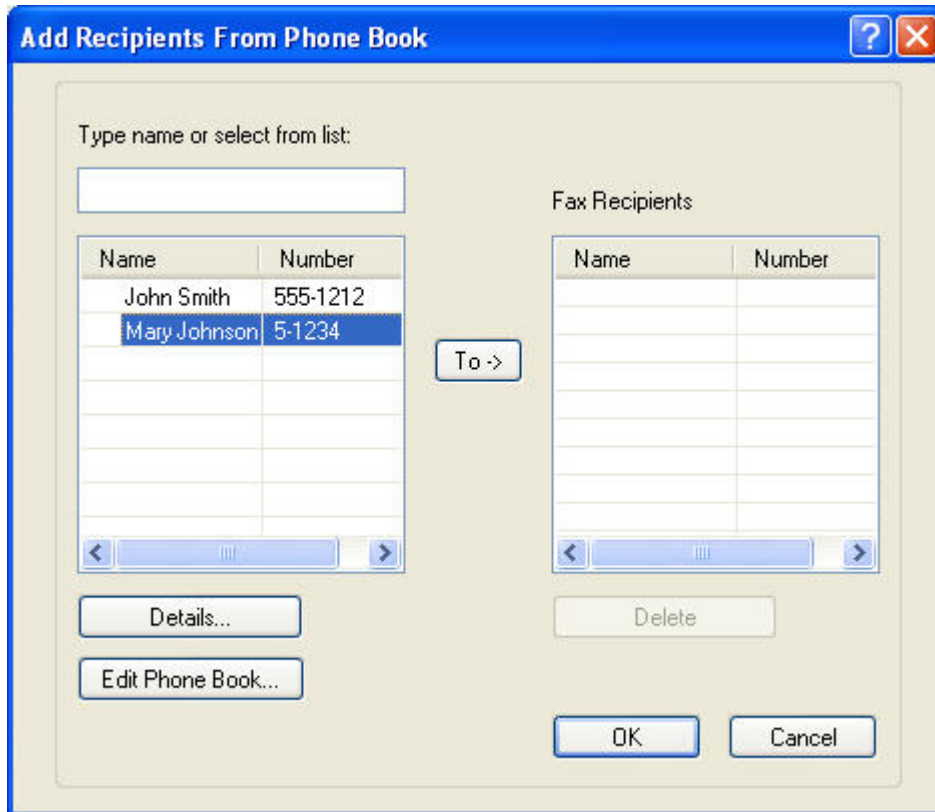
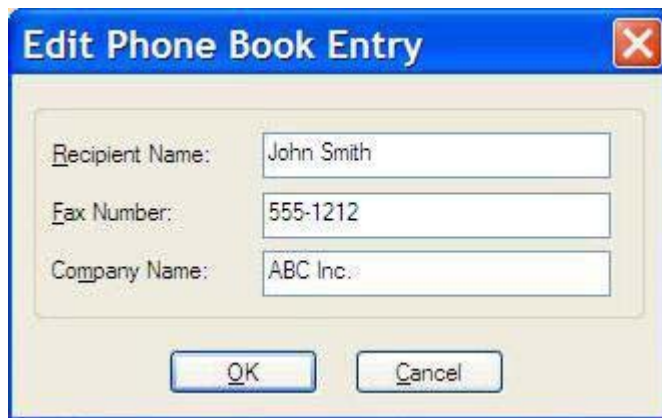
電話帳から名前を**削除する**には、次の手順を実行します。

1. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。すると、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスが開きます。

2. **[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、リスト内の名前を強調表示して、**[電話帳の編集]** をクリックします。

3. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、削除する名前を選択して、**[削除]** をクリックします。**[CONFIRM]** (確認) ダイアログ ボックスで削除を確認します。**[はい]** をクリックすると、電話帳からこのエントリが永久に削除されます。

電話帳内の名前の編集

注記： ブック アイコンをクリックすれば、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ上で電話帳内の名前を編集でき、**[電話帳の編集]** をクリックすれば、**[Setup]** (設定) タブ上で電話帳内の名前を編集できます。**[Setup]** (設定) タブで名前を編集する場合には、この手順のステップ 3 に進みます。

電話帳で名前を編集するには、次の手順を実行します。

1. **[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Fax To] (ファックスの送付先)** 下に表示されている **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブで、ブック アイコンをクリックします。

2. **[Add Recipients From Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、編集する名前を選択して、**[電話帳の編集]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスが開きます。

3. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、既存の名前を強調表示して、**[編集]** をクリックします。**[Edit Phone Book Entry]** (電話帳エントリの編集) ダイアログ ボックスが開き、現在の連絡先が表示されます。必要に応じて、受信者の名前、ファックス番号、および会社名を編集した後、**[OK]** をクリックします。すると、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスに戻ります。

注記： ファックスを送信する前に連絡先を表示するには、**[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで名前を選択して、**[Details]** (詳細) をクリックします。**[Details]** (詳細) ダイアログ ボックスが開きます。情報を確認して、**[OK]** または **[キャンセル]** をクリックします。このダイアログ ボックス内の情報は編集できません。

4. 編集し終えたら、**[OK]** をクリックします。

CSV 形式ファイルへの電話帳エントリのエクスポート

電話帳から .CSV ファイルに連絡先をエクスポートできます。

1. 電話帳からの名前のエクスポートは、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) または **[Setup]** (設定) タブから実行できます。

   - **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ: ブック アイコンをクリックした後、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。
   - **[Setup]** (設定) タブ: **[電話帳の編集]** をクリックします。

2. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Export]** (エクスポート) をクリックして、**[File Save As]** (名前を付けてファイルを保存) ダイアログ ボックスを開きます。エクスポートする .CSV ファイルのパスとファイル名を入力した後、**[OK]** をクリックします。現在保存されている電話帳エントリがすべてファイルに書き込まれます。ファイルのパスと名前がすでに存在している場合、既存の .CSV ファイルが、電話帳の内容で上書きされます。

CSV 形式ファイルからの電話帳エントリのインポート

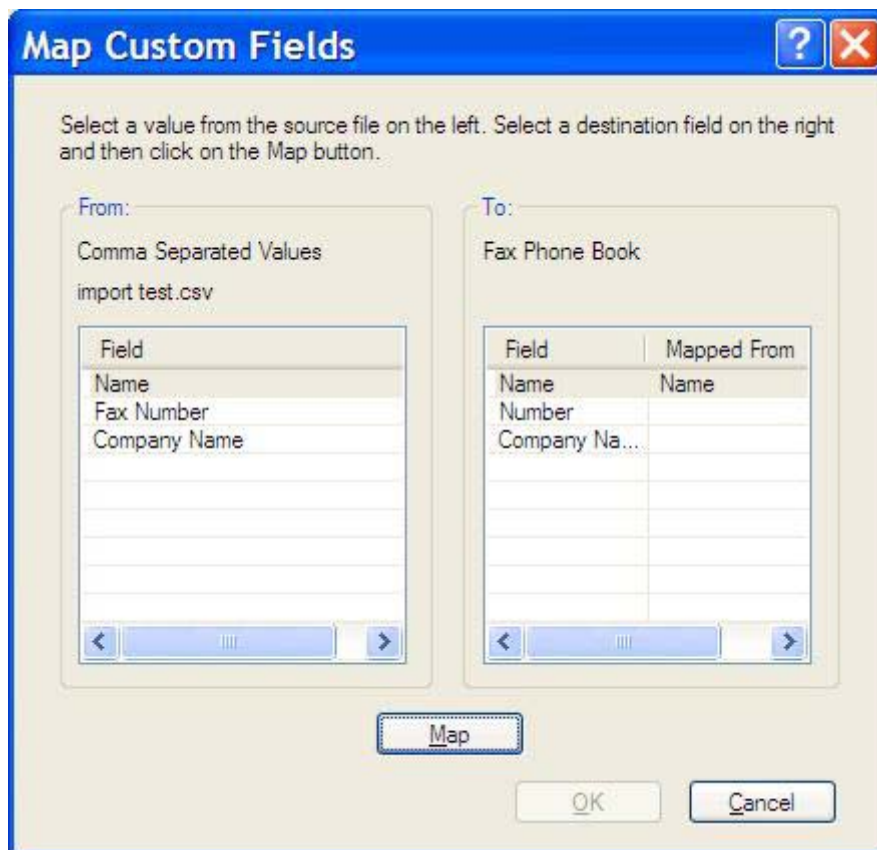
適切にフォーマットされた .CSV ファイルから電話帳に連絡先をインポートできます。CSV ファイルからインポートする場合には、ソフトウェアでは、ファイル内の最初のレコードはヘッダ レコードであると想定されます。このため、最初のレコードの内容はインポートされません。CSV ファイルのエントリが適切にフォーマットされていない場合、プログラムにより、エントリ レコードが廃棄されます。

1. 電話帳への名前のインポートは、**[Fax Job]** (ファックス ジョブ) または **[Setup]** (設定) タブで実行できます。

   - **[Fax Job]** (ファックス ジョブ) タブ: ブック アイコンをクリックした後、**[Add Recipients from Phone Book]** (電話帳から受信者を追加) ダイアログ ボックスで、**[電話帳の編集]** をクリックします。

   - **[Setup]** (設定) タブ: **[電話帳の編集]** をクリックします。

2. **[電話帳の編集]** ダイアログ ボックスで、**[Import]** (インポート) をクリックして、**[File Open]** (ファイルを開く) ダイアログ ボックスを開きます。インポートするファイルを強調表示して、**[OK]** をクリックします。

3. 強調表示されたファイルの妥当性検査が終了したら、**[Map Fields]** (マップ フィールド) ダイアログ ボックスが開きます。**[From]** (インポート元) 列内でエントリを 1 つ強調表示した後、**[To]** (インポート先) 列内でフィールドを 1 つ強調表示します。**[Map]** (マップ) をクリックします。[名前] と [電話番号] の各フィールドに対応するマッピングを選択する必要があります。[会社名] フィールドに対応したマッピングの指定はオプションです。ここで実行したマッピングの選択は、CSV ファイル内のレコードすべてに適用されます。

音声電話と再試行

音声電話はファックス使用状況ログに含まれず、T.30 レポートは生成されません。ファックス ジョブの再試行について、以下のセクションで説明します。

ファックス コール レポート

ファックスのすべての試行が終了すると、送信されたファックスに関するファックス コール レポートが印刷されます。このレポートには、ファックス ジョブ ログ ID が記載され、 最後の試行結果が印刷されます。

ファックス コール レポートには音声電話についての情報は印刷されません。

注記： ファックス コール レポートには、最後の試行に関するジョブ番号だけが記載されます。これらのレポートをメニューから手動で印刷する場合、直前の呼び出しが最後の試行でなく、音声電話でもない場合、ジョブ番号は 0 になります。

ファックス使用状況ログ

デフォルトでは、音声電話はファックス使用状況ログには記載されません。ファックス使用状況ログには、最後の試行だけが示されます。

T.30 レポート

音声電話では、T.30 レポートは印刷されません。再試行については、すべてについて T.30 レポートが印刷されます。

3 設定

この章では、**[Setup] (設定)** タブの **[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) ボタンを使用して MFP Send Fax ドライバのデフォルト設定を設定する方法を説明します。

- 送信者情報の設定
- ファックス品質の設定
- 通知の設定
- 送付状情報の設定
- プレビューの設定
- ファックス ドライバ プリンタの設定
- 請求書コードの設定

注記： デフォルト設定は、インストール プロセス中に設定される場合があります。

送信者情報の設定

デフォルトの送信者情報は、送付状をはじめ、MFP Send Fax ドライバを使用して送信するすべてのページに表示されます。送信者情報は、**[Setup] (設定)** タブのテキスト フィールドを使用してファックスごとに変更できます。

注記： 変更を現在のジョブだけに適用するには、**[Apply Defaults to this job]** (このジョブにデフォルトを適用) チェック ボックスを選択してから、 **[Default Settings]** (デフォルト設定) ダイアログ ボックスを終了します。

デフォルトの送信者情報を設定するには、次の手順を実行します。

1. **[Setup] (設定)** タブで、**[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) をクリックします。

2. **[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの **[Sender Information] (送信者情報)** に、デフォルトの送信者名、会社名、ファックス番号、電話番号を入力します。

注記： **[Setup] (設定)** タブの各送信者情報フィールドの情報は、**[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの送信者情報フィールドに、送信者情報を*初めて*入力したときに更新されます。デフォルト送信者情報が後から変更されても、**[Setup] (設定)** タブの送信者情報フィールドは*更新されません*。変更内容は保存されますが、ダイアログ ボックスには情報は表示されません。新しい情報を表示するには、MFP Send Fax ドライバを終了し、そのドライバを再起動します。

3. **[OK]** をクリックします。

注記： すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、ファックス品質、通知、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

ファックス品質の設定

ファックス品質の設定では、MFP がファックスの送信に使用する解像度を定義します。次に、使用可能な品質設定を記載します。

- **[標準]** 200 x 100 dpi
- **[高画質]** 200 x 200 dpi
- **[最高画質]** 300 x 300 dpi

ファックス品質を設定するには、次の手順を実行します。

1. **[Setup] (設定)** タブで、**[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) をクリックします。
2. **[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの **[Fax Quality] (ファックス品質)** で、ファックス送信のデフォルトの品質を選択します。

3. **[OK]** をクリックします。

注記： すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、通知、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

通知の設定

通知設定では、送信したファックスのステータスの通知をいつ送信するかとその方法を決定します。

通知設定を変更するには、次の手順を実行します。

1. **[Setup] (設定)** タブで、**[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) をクリックします。
2. **[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの **[Notification] (通知)** で、通知を送信する場合を選択します。
   - **[なし]**：通信は送信されません。
   - **[This Job] (このジョブ)**：ファックスの送信時に通知が送信されます。
   - **[On Error] (エラー発生時)**：エラーが発生すると、通知が送信されます。

3. 送信する通知のタイプを選択します。
   - **[プリント]**：通知はデフォルト プリンタで印刷されます。
   - **[電子メール]**：通知は電子メール メッセージで送信されます。**[E-mail Address] (電子メール アドレス)** テキスト ボックスに電子メール アドレスを入力します。

注記： 電子メール通知を受信するためには、MFP で電子メール機能を設定する必要があります。

4. **[OK]** をクリックします。

注記： すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品質、送付状およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

送付状情報の設定

デフォルトの送付状を使用して、ファックス送付状の表示を標準化します。注記、件名、および会社ロゴまたはその他の画像のフィールドが含まれます。送付状の設定は、個々のファックス ジョブについて **[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブで変更できます。

送付状情報を変更するには、次の手順を実行します。

1. **[Setup] (設定)** タブで、**[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) をクリックします。
2. **[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの **[Include With Fax] (送信内容)** で、**[Cover Page (Single recipient only)]** (送付状 (単一受信者のみ)) を選択します。

3. **[Notes] (注記)** テキスト ボックスに、デフォルトの注記を入力します。
4. **[Subject] (件名)** テキスト ボックスに、デフォルトの件名を入力します。
5. **[Overlay]** (オーバーレイ) をクリックして、送付状に画像を含めます。
6. 会社ロゴなどのビットマップ画像ファイルの場所を探して選択します。

注記： ビットマップ画像は、カバー シートでグレースケールに変換され、三分割されたページの最上部分に置かれます。

7. **[OK]** をクリックします。

注記： すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品質、通知およびプレビューの設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

注記： 複数の受信者で送付状を使用する場合、プレビューには、最初の受信者の送付状だけが表示されます。ただし、送付状は、受信者ごとに個別に送信されます。送付状ごとに表示される受信者名は 1 つだけです。

プレビューの設定

すべてのファックス ジョブが送信前に自動的にプレビューされるように、プレビュー設定を設定できます。

すべてのファックス ジョブを送信前にプレビューするには、次の手順を実行します。

1. **[Setup] (設定)** タブで、**[Edit Defaults]** (デフォルト設定の編集) をクリックします。
2. **[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの **[Preview] (プレビュー)** で、**[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択して、各ファックスが送信前に自動的にプレビューされるようにします。**[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択した場合、**[送信]** ボタンは、**[Preview and Send]** (プレービューして送信) に変更されます。
3. **[OK]** をクリックします。

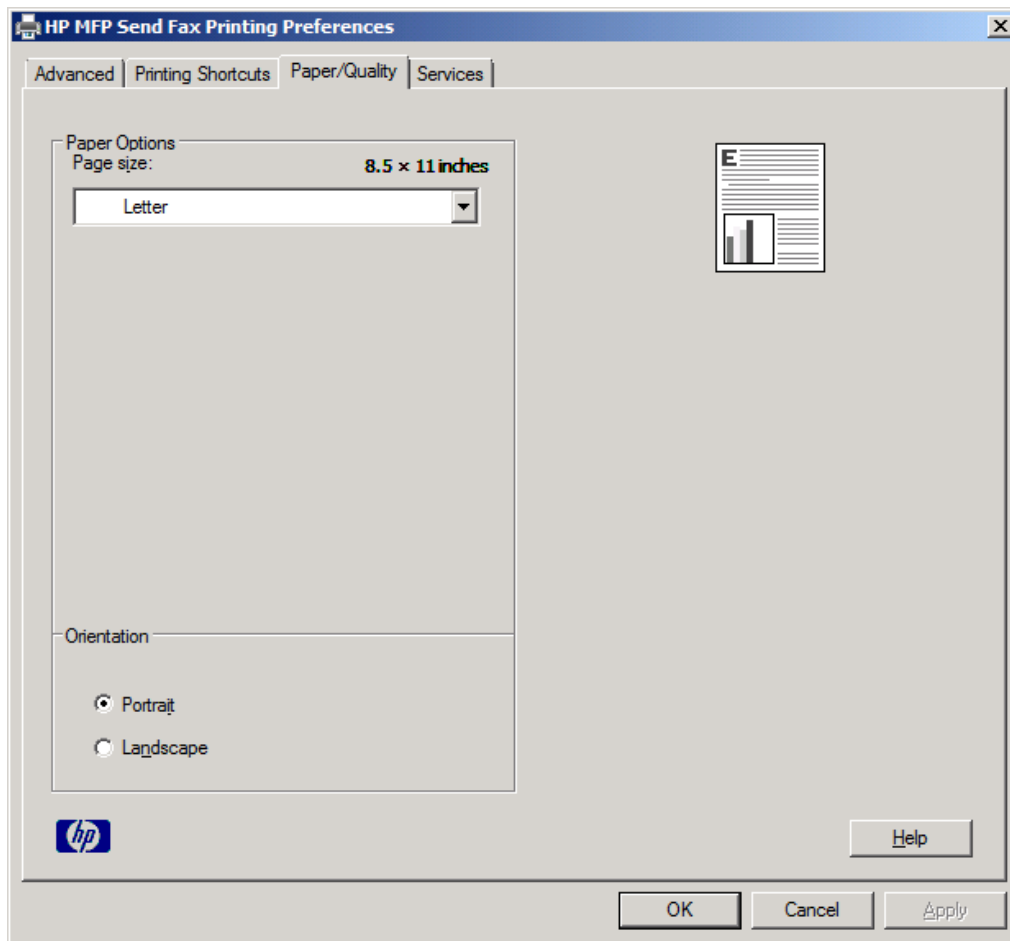
注記： すべてのデフォルト情報を同時に設定するには、送信者情報、ファックス品質、通知、および送付状の設定を選択し、**[OK]** をクリックします。

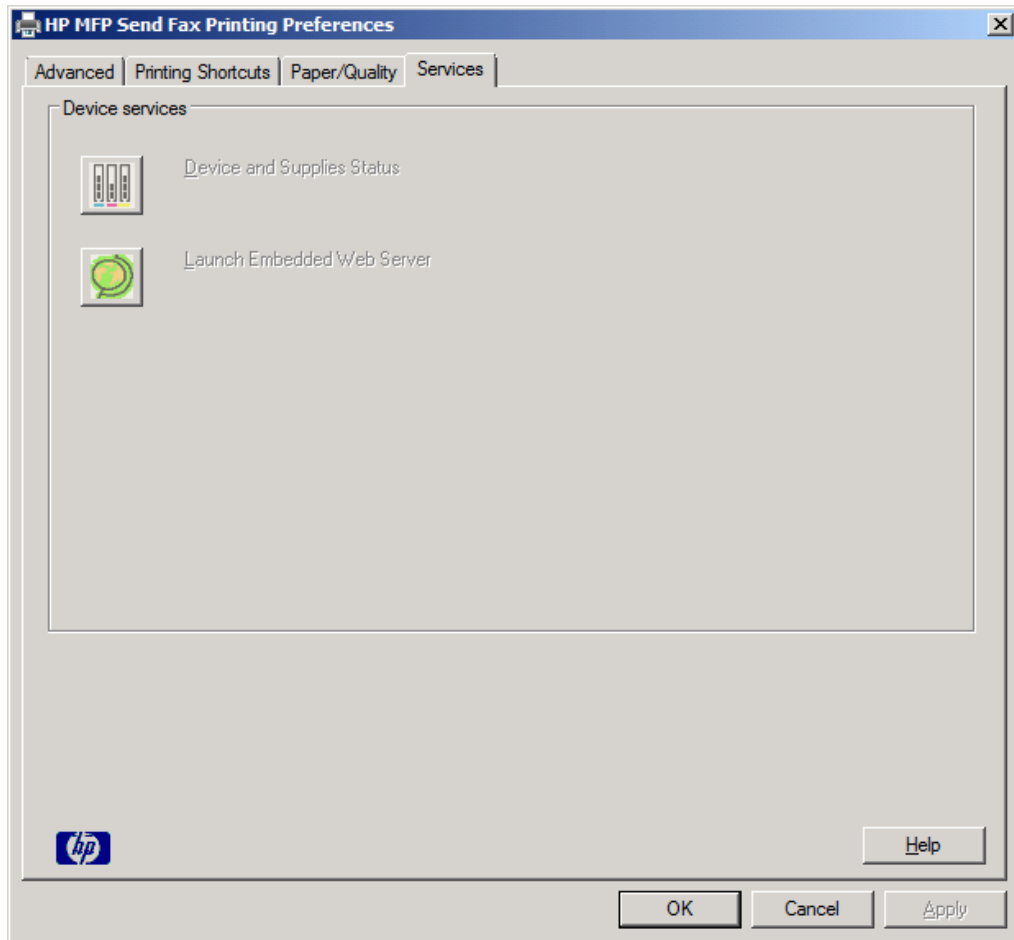
ファックス ドライバ プリンタの設定

MFP Send Fax ドライバの基本的な印刷オプションを Windows で設定するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。

2. **[プリンタと Fax]** ウィンドウで、**[HP MFP Send Fax]** (HP MFP Send Fax) を右クリックし、**[印刷設定]** をクリックします。

3. **[HP MFP Send Fax Document Properties] (HP MFP Send Fax ドキュメント プロパティ)** ダイアログ ボックスで、**[用紙/品質]** をクリックして、デフォルトの用紙および品質のプロパティを設定します。設定を保存して、ダイアログ ボックスを閉じるには、**[OK]** をクリックします。

注記： **[HP MFP Send Fax Document Properties] (HP MFP Send Fax ドキュメント プロパティ)** ダイアログ ボックスの **[詳細設定]** タブには、MFP Send Fax ドライバに影響する情報は含まれていません。このタブは、標準の Windows タブであり、このドライバでは削除できません。

4. **[サービス]** をクリックして、プリンタおよびサプライ品のステータスを確認するか、内蔵 Web サーバーを起動します。**[サービス]** タブ オプションは、MFP Send Fax ドライバが、有効な TCP/IP ポートに接続されている場合にのみ表示されます。

注記： 内蔵 Web サーバーの詳細については、対応する MFP ユーザーズ ガイドを参照してください。

5. デフォルト設定の変更内容を保存して、ダイアログ ボックスを閉じるには、**[OK]** をクリックします。

請求書コードの設定

HP MFP Send Fax は、ファックス送信時の請求書コードの使用をサポートします。

MFP Send Fax ドライバのインストール後に、MFP コントロール パネルで請求書コード機能を使用可能/使用不可にするには、次の手順を実行します。

1. MFP コントロール パネルの [管理] をタッチします。
2. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
3. スクロールして、[ファックス セットアップ] をタッチします。
4. スクロールして、[ファックス送信設定] をタッチします。
5. スクロールして [請求書コード] をタッチします。
6. [カスタム] をタッチして、請求書コード画面を開きます。
7. 上矢印キーおよび下矢印キーを使用して、請求書コードの最小の値を選択します。
8. [OK] をタッチして請求書コード機能を使用可能にするか、[オフ] をタッチして、請求書コード機能を使用不可にします。

注記： 請求書コード機能が MFP で使用可能になっている場合、MFP から送信されるウォークアップ ファックス ジョブでは、請求書コード エントリが必要です。

4 トラブルシューティング

ファックスに関する一般的な問題については、この章の情報に従って解決してください。

機能エラー

以降のセクションでは、HP MFP Send Fax ドライバの使用時に発生する可能性がある問題について説明します。

テスト ページが印刷されない

MFP コントロール パネルに MFP Send Fax の設定情報を表示して、ドライバのインストールが成功したかどうか、および [PC ファックス送信] 機能が使用可能になっているか確認します。

設定情報を表示するには、次の手順を実行します。

1. MFP コントロール パネルの [管理] をタッチします。
2. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
3. スクロールして、[ファックス セットアップ] をタッチします。
4. スクロールして [PC ファックス送信] をタッチします。
5. [有効] をタッチします。
6. [保存] をタッチします。

メニューに [PC ファックス送信] がない場合、71 ページの 「[PC Fax 送信] または [PC Fax 送信] が MFP コントロール パネルに表示されません。」に進みます。

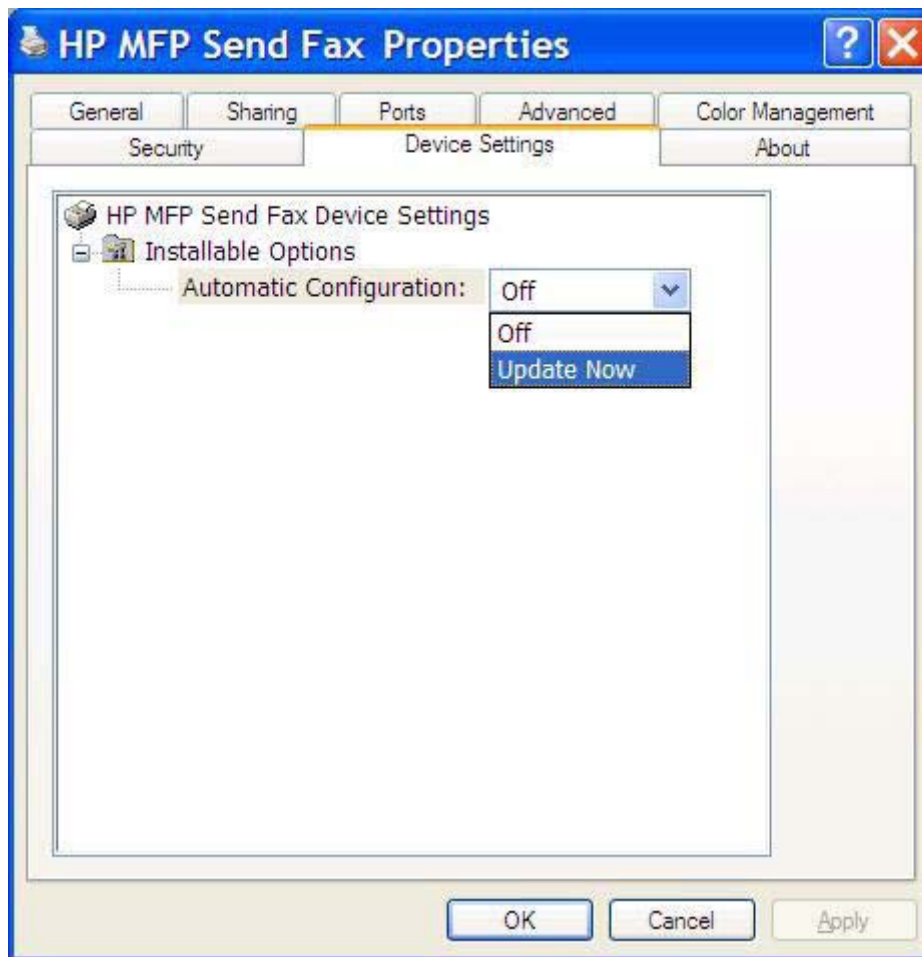
電子メール通知機能が使用できない

電子メール通知機能は MFP では使用できないため、**[HP MFP Send Fax]** ダイアログ ボックスの **[Setup] (設定)** タブの **[Notification] (通知)** で使用不可に設定されています。

電子メール機能の設定方法については、ユーザーズ ガイドを参照してください。

MFP で電子メール機能を使用可能にした後に **HP MFP Send Fax** の設定を更新するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
2. **[プリンタと Fax]** ウィンドウの **[プリンタのタスク]** の下にある MFP の名前を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3. **[HP MFP Send Fax Properties] (HP MFP Send Fax のプロパティ)** ダイアログ ボックスで、**[デバイス設定]** をクリックします。

4. **[自動設定]** ドロップダウン メニューで、**[今すぐ更新]** を選択します。

5. **[OK]** をクリックします。

電子メール確認が受信されない

電子メール確認は、受信側のファックス マシンが応答しない、通話中である、または MFP に設定されているリダイアルの回数に到達しなかった場合送信されません。MFP が、設定されているリダイアル数に達すると、確認通知が送信されます。

[PC Fax 送信] または [PC Fax 送信] が MFP コントロール パネルに表示されません。

MFP Send Fax ドライバをインストールすると、[PC ファックス送信] または [PC ファックス送信] が MFP コントロール パネルに表示されません。

ファームウェアは、リモート ファームウェア更新 (RFU) と呼ばれるセット品にパッケージ化されています。これらのセット品には、MFP のファームウェア更新および MFP にあるさまざまなサブシステムが含まれています。RFU セット品が MFP に送信された場合、MFP は個々のファームウェア更新をそのサブシステムに送信します。これらの更新の一部が同時に行われない場合があります。

ファームウェアのアップデートを完了するには、次の手順を実行します。

1. MFP ファームウェアが最新バージョンに更新されているか確認します。ファームウェアが更新されていない場合は、3 ページの 「MFP ファームウェアのアップグレードとドライバのダウンロード」を参照してください。
2. MFP をオフにし、もう一度オンにします。
3. メイン画面の [管理] をタッチします。
4. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
5. スクロールして、[ファックス セットアップ] をタッチします。
6. スクロールして [PC ファックス送信] をタッチします。
7. [有効] をタッチします。
8. [保存] をタッチします。

それでも MFP コントロール パネルに [PC ファックス送信] または [PC ファックス送信] が表示されない場合は、『HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 300 ファックス ガイド』を参照して、アナログ ファックス アクセサリが正しく設定されているか確認してください。

アナログ ファックス アクセサリが正しく設定されていても、MFP コントロール パネルに [PC ファックス送信] または [PC ファックス送信] が表示されない場合は、HP Customer Care に問い合わせてください。

ビットマップが送付状に表示または印刷されない

ビットマップ ファイルの容量が大きすぎる場合、ビットマップ ファイルは送付状に表示または印刷されません。ファックス画像レンダリング プロセスでは、コンピュータのパフォーマンスが大幅に低下する場合、イメージは送付状に表示されません。送付状にビットマップを含めるには、そのサイズを小さくしてください。

プレビューが表示されない

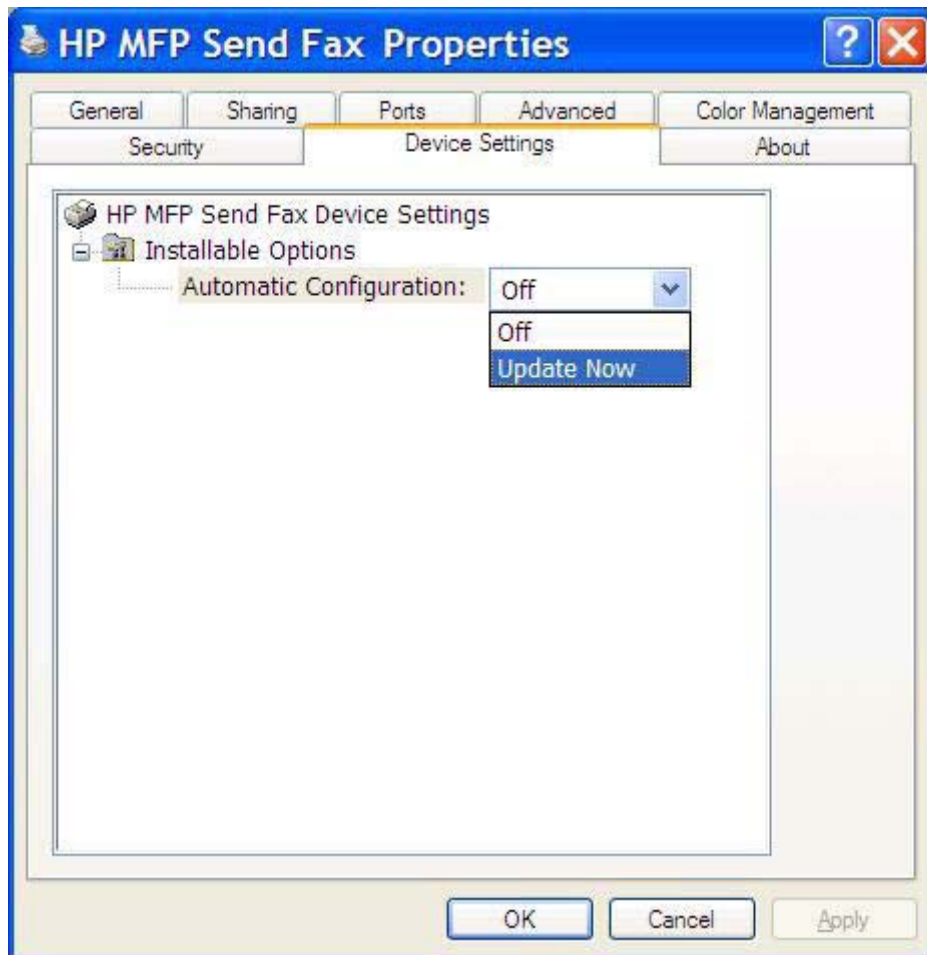
ファックス ジョブのプレビューを参照するには、**[Setup] (設定)** タブで **[Show Preview Before Sending Fax]** (ファックスを送信する前にプレビューを表示) を選択します。

請求書コード機能を使用不可にした後に請求書コードが要求される

請求書コード機能が MFP で使用不可になった後に **[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[請求書コード]** テキスト ボックスに請求書コードを入力するように要求されます。

[請求書コード] テキスト ボックスが **[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブに*表示されない*ようにするには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
2. **[プリンタと Fax]** ウィンドウの **[プリンタのタスク]** の下にある MFP の名前を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
3. **[HP MFP Send Fax Properties] (HP MFP Send Fax のプロパティ)** ダイアログ ボックスで、**[デバイス設定]** をクリックします。

4. **[Automatic Configuration:] (自動設定:)** ドロップダウン・リストで、**[今すぐ更新]** を選択します。

5. **[OK]** をクリックします。

[請求書コード] テキスト ボックスが表示されない

MFP Send Fax ドライバがインストールされたときに、MFP で請求書コード機能が無効になっている場合、**[請求書コード]** テキスト ボックスは **[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブに表示されません。

請求書コードを有効にして、[Billing code] (請求書コード) テキスト ボックスが [Fax Job] (ファックス ジョブ) タブに表示されるようにするには、次の手順を実行します。

1. [管理]をタッチします。
2. スクロールして、[初期セットアップ] をタッチします。
3. スクロールして、[ファックス セットアップ] をタッチします。
4. スクロールして、[ファックス送信設定] をタッチします。
5. スクロールして [請求書コード] をタッチします。
6. [カスタム] をタッチして、請求書コード画面を開きます。

7. 上矢印キーおよび下矢印キーを使用して、請求書コードの最小の値を選択します。

8. [OK] をタッチして、請求書コードを有効にします。

デフォルト フィールドが更新されない

[Setup] (設定) タブの送信者情報フィールドの情報は、**[Default Settings] (デフォルト設定)** ダイアログ ボックスの送信者情報フィールドに、送信者情報を*初めて*入力したときに更新されます。デフォルト送信者情報が後から変更されても、**[Setup] (設定)** タブの送信者情報フィールドは*更新されません*。変更内容は保存されますが、ダイアログ ボックスには情報は表示されません。新しい情報を表示するには、MFP Send Fax ドライバを終了し、そのドライバを再起動します。

変更した設定が有効化されない

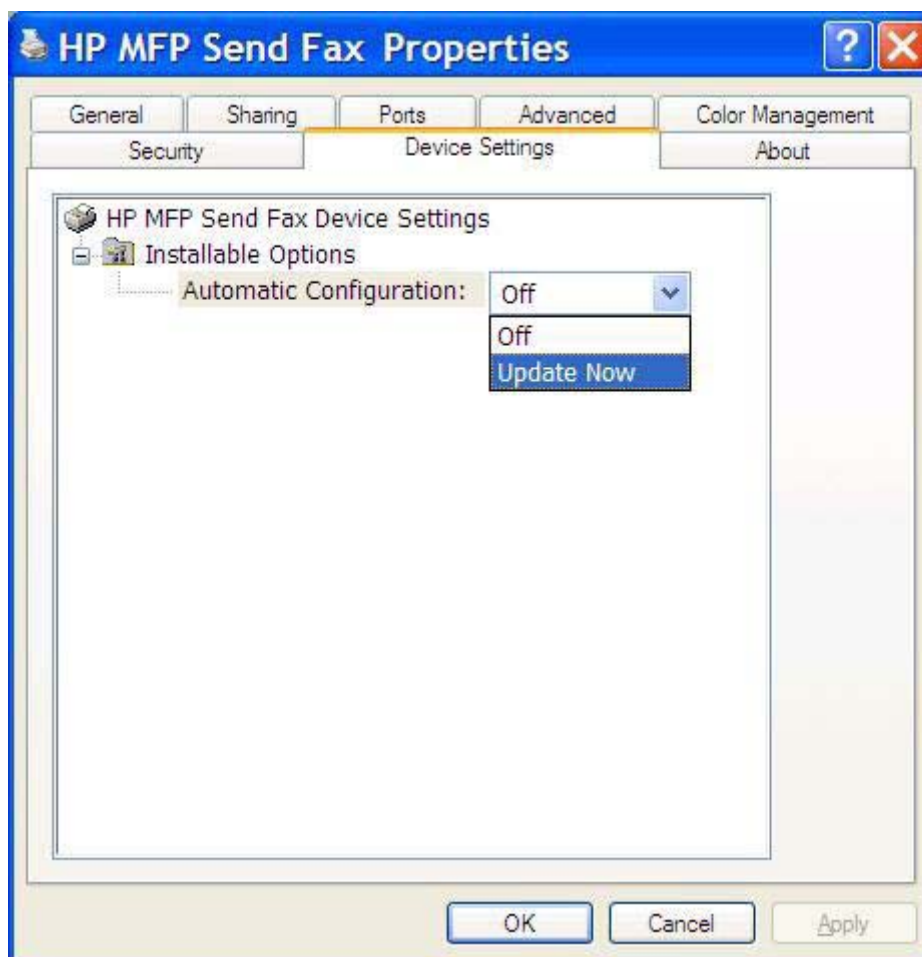
MFP Send Fax ドライバは、インストール中に MFP ファックス設定情報を取り込みます。ドライバをインストールした後に MFP 設定を変更した場合は、**[今すぐ更新]** 機能を使用してドライバと MFP 設定を同期し、手動で更新を実行します。通常、ドライバを閉じた後再度開くと自動的にこのプロセスが実行されます。

[今すぐ更新] を使用してドライバを MFP 設定と同期するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして、**[設定]** - **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。

2. **[プリンタと Fax]** ウィンドウの **[プリンタのタスク]** の下にある MFP の名前を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。

3. **[HP MFP Send Fax Properties] (HP MFP Send Fax のプロパティ)** ダイアログ ボックスで、**[デバイス設定]** をクリックします。

4. **[Automatic Configuration:] (自動設定:)** ドロップダウン・リストで、**[Update Now]** 今すぐ更新 を選択します。

5. **[OK]** をクリックします。

ポイント アンド プリント インストールでは、変更した設定が反映されない

ポイント アンド プリント インストールを使用している場合、通知、請求書コード、請求書コードの長さ、およびファックス有効化機能は、**[今すぐ更新]** 機能で更新できません。これらの設定の変更内容をポイント アンド プリント インストールで有効にするには、Send Fax プリンタを削除した後再度インストールします。

注記： ポイント アンド プリントを使用する場合、ファックスのプレビュー機能は使用できません。

警告メッセージ

HP MFP Send Fax ドライバを使用しているときに、次の警告メッセージが表示される場合があります。

「PC fax feature may be disabled at the MFP (PC ファックス機能は MFP で使用不可になっている可能性があります)」警告

「PC fax feature may be disabled at the MFP」(PC ファックス機能は MFP で使用不可になっている可能性があります)警告は、ドライバ ポートが変更された場合に表示されます。

設定を更新するには、次の手順を実行します。

1. **[MFP Send Fax Warning] (MFP Send Fax の警告)** メッセージ ボックスで、**[OK]** をクリックします。

2. MFP ファームウェアが最新バージョンに更新されているか確認します。3 ページの 「MFP が MFP Send Fax ドライバに対応しているかどうか調べる」

3. [PC ファックス送信] または[PC ファックス送信] 機能が MFP で使用可能になっているか確認します。27 ページの 「HP MFP Send Fax ドライバのアンインストール」

エラー メッセージ

ファックスの送受信を妨害または中断するような問題が発生すると、エラー メッセージが生成されます。このメッセージは、問題の原因を特定するうえで役立ちます。メッセージ、原因、および解決法のリストを次に記載します。

表 4-1 エラー メッセージ

At least one fax number is required (1 つ以上のファックス番号が必要です)

原因	解決方法
ファックス番号が、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト ボックスに入力されていません。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[Fax Number] (ファックス番号)** テキスト ボックスにファックス番号を入力してください。

Missing required information: (必須情報が指定されていません) 請求書コード

原因	解決方法
請求書コードが、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[請求書コード]** テキスト ボックスに入力されていません。このエラーは、請求書コードが使用可能なときにのみ発生します。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[請求書コード]** テキスト ボックスに請求書コードを入力します。

The billing code must be at least “n” digits (「n」桁以上の請求書コードを指定してください。)

原因	解決方法
MFP には、指定された桁数を含む請求書コードが設定されています。このエラーは、請求書コード機能が使用可能なときに、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[請求書コード]** テキスト ボックスに指定されている請求書コードに正しい桁数が含まれていない場合に発生します。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブの **[請求書コード]** テキスト ボックスに入力した請求書コードを確認してください。指定されている桁数で請求書コードを入力してください。

Missing required information: (必須情報が指定されていません) 電子メール アドレス

原因	解決方法
[E-mail notitification] (電子メールによる通知) が選択されているときに、**[Setup] (設定)** タブの **[E-mail address] (電子メール アドレス)** テキスト ボックスに電子メール アドレスが入力されていません。	**[Setup] (設定)** タブの **[E-mail address] (電子メール アドレス)** テキスト ボックスに電子メール アドレスを入力してください。

The file cannot be found (ファイルが見つかりません)

原因	解決方法
ファックスが、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスで指定されている無効な画像パスで送信されています。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスに画像への有効なパスを入力してください。

表 4-1 エラー メッセージ (続き)

The file cannot be found (ファイルが見つかりません)

原因	解決方法
ファックスが、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスで指定されている紛失画像ファイルへのパスで送信されています。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスに画像への有効なパスを入力してください。
ファックスが、**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスで指定されている無効なファイル タイプへのパスで送信されています。	**[Fax Job] (ファックス ジョブ)** タブまたは **[Setup] (設定)** タブの **[Image] (画像)** テキスト ボックスにビットマップ イメージへの有効なパスを入力してください。

The e-mail address is not in a recognized format. (電子メール アドレスが認識されない形式です) Do you still want to use it? (この形式を使用しますか?)

原因	解決方法
[Setup] (設定) タブの **[E-mail address] (電子メール アドレス)** テキスト ボックスの電子メール アドレスが無効な電子メール アドレスになっています。	電子メールを指定したアドレスに送信する場合は、**[はい]** をクリックします。 **[Setup]** (設定) タブに戻って電子メール アドレスを変更する場合は、**[いいえ]** をクリックします。

Reached maximum number of entries (エントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
[Fax Recipients] (ファックス受信者) リストのファックス受信者の数が最大数に到達しています。 **[Fax Recipients] (ファックス受信者)** リストは、100 エントリに制限されます。	The maximum number of fax numbers has been entered.(ファックス番号が最大数まで入力されています) 別のファックス ジョブを使用して、残りの受信者にファックスを送信してください。
The phone book contains the maximum number of entries. (電話帳のエントリ数が最大数に達しています) 電話帳のエントリ数は、10,000 に制限されます。	電話帳のエントリを削除してください。

Reached maximum number of entries in a group (グループ内のエントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
グループ エントリが最大数を超えています。	グループからエントリを削除してください。

Reached maximum number of group entries (グループ エントリの最大数に到達しました)

原因	解決方法
グループのエントリ数が最大数に達しています。	グループからエントリを削除してください。

表 4-1 エラー メッセージ (続き)

Data is not valid (データが無効です)

原因	解決方法
ファイル タイプまたはファイル形式が不適切です。	CSV ファイルになっている必要があります。

Mapping for minimum required fields not specified (最小限必要なフィールドのマッピングが指定されていません)

原因	解決方法
少なくとも名前と電話番号間のマッピングが、CSV ファイルにマッピングされていません。	ファイルを再度インポートします。[Mapping] (マッピング) ダイアログ ボックスで、正しくマッピングされていないフィールドに、適切なマッピングを選択します。

Duplicate group name specified (重複グループ名が指定されています)

原因	解決方法
同じグループ名が存在します。	一意のグループ名を新たに入力します。

Export error (エクスポート エラー)

原因	解決方法
ファイル書き込みエラーが発生したか、ディスク容量が不足していたため、電話帳をエクスポートできませんでした。	電話帳を保存する場所が上書き禁止でないこと、およびディスク容量が十分あることを確認します。

Import error (インポート エラー)

原因	解決方法
フィールドすべてに有効なエントリを検出できなかったか、重複エントリが存在しているため、電話帳をインポートできませんでした。	ソース CSV ファイルが破損しておらず、適切に構成されていることを確認します。インポートする前に重複エントリを削除します。

索引